

明治大学  
経営学部

School of Business Administration



METJI  
UNIVERSITY 2027

# 前

## 留学先で感じた「言わなければ伝わらない」。 積極的な意見交換で多様な価値観をつなぐ

留学先での経験から、「日米のコミュニケーションの差異と共通認識の関係性」について学んでいます。留学中は、グループディスカッションで経営社会学や組織行動論の知識を活かし、異なる価値観の人と議論する中で、経営を「人と社会の関係」として捉える力がつきました。一方、「言わなければ伝わらない」という異文化の壁に直面することも。日本特有の「察する力」は国際的に高く評価されていますが、発信力不足で十分に理解されていない現状を目の当たりにしました。国際社会での真のコミュニケーションの難しさを痛感したことで、異なる文化や価値観をつなぐ「橋渡し役」として、日本の魅力を世界に発信し、より良い相互理解を生み出せる人材になることが私の目標です。

経営学科3年

政池 佑人さん 神奈川県立桐蔭学園高等学校卒業

# 国際社会の中で相互理解を生み出す

# 1

## 世界で通用する会計という 共通言語

国境を越えて用いられる会計の力を武器に、グローバルなビジネスシーンで活躍します。



# 2

## デジタル時代の イノベーション創出

データサイエンス・AIを活用し、新製品開発や事業創造のイノベーションを主導。



# 3

## グローバルな価値創造を担う 未来の経営者

様々なプログラムでハイレベルな「グローバル経営」「価値創造」の力を磨きます。



# 4

## 地域再生と街づくりに 経営学で貢献

フィールドスタディを通じ、経営学の「知識」を地域活性化に向けて「実践」します。



# 5

## 国際的な社会課題を 自分ごとに

貧困や交通問題などの現場を肌で感じ、グローバルな視点と柔軟なものを見方を養います。

### CONTENTS

学部コンセプト	01	デュアルディグリー・プログラム	15	■公共経営学科	27
経営学部概要	03	学部間協定校	16	教員紹介	29
カリキュラムの特長	05	経営学部の特色③ 価値創造人材の育成		卒業後の進路	
経営学部の特色① 経営学部独自の3トラック		フィールドスタディ	17	早期卒業制度/大学院経営学研究科・専門職大学院	32
グローバル経営人材育成トラック(GREAT)	07	グローバル・サービスラーニング	19	資格取得を応援する手厚いサポート	33
高度職業会計人養成トラック(CAP)	09	経営総合講義 / 特別講義	20	就職実績/就職・キャリア形成支援	34
デジタル経営人材開発トラック(DIGIT)	10	経営学部のゼミナール教育	21	経営学部卒業生からのメッセージ	35
経営学部3トラック座談会	11	教養科目 / 基礎専門科目	22	懸賞論文制度	35
経営学部の特色② グローバル経営人材の育成		学科紹介		奨学金制度	36
IBP	13	■経営学科	23	入試情報	37
ISIBM	14	■会計学科	25		

※登場する学生の在籍年次や卒業生の肩書等は2025年度のもので、2025年以前撮影の写真も掲載しています。

# 一人ひとりの問題意識や興味を引き出す、 様々なプログラム

1953年、明治大学経営学部は私立大学最初の経営学部として設立されました。それ以来、常に時代を牽引するビジネスリーダーを送り出してきました。2002年には経営学科、会計学科、公共経営学科の3学科制に変更し、学部教育の専門性を高めています。

**Point 1** 2015年からは学科所属を2年次からに変更することで、学科内容を理解したうえで所属を決定できるようにしました。学科間の垣根は低くしていますので、所属学科以外の演習(ゼミナール)や専門科目も履修することができ、多様なニーズに対応できるようにしています。

明治大学は文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援事業(SGU)」に日本社会のグローバル化を牽引する大学として採択されたこと

を契機に、徹底した国際化を進めています。この大学の強力な国際化に応じて、経営学部は「グローバルレベルでビジネスを創造・推進する経営人材の育成」を教育目標とし、「グローバル経営人材」と「価値創造人材」の育成のためにカリキュラムを設定しています。GREATや英語による授業科目、学部独自の留学制度など、将来、海外で活躍しようと考えている人にぴったりのプログラムです。また、「個」を強くするという大学の理念に基づいて、体験型授業やPBL(Project Based Learning)、アクティブ・ラーニングを積極的に取り入れています。これらの多くは答えの無い問題に挑む授業です。予測が難しい現代社会において、マネジメントの方向性を決め、新しいビジネスを推進する力を養います。

## 明治大学経営学部の強み

### ビジネスリーダーを目指すあなたの「想い」に応える学部

**Point 1** 学ぶ目的を明確にする  
2年次からの3学科制度

1年次では、年々、複雑化・細分化する経営学の全体像を把握し、基礎をしっかりと学び、2年次からは経営学科、会計学科、公共経営学科の3つの学科に分かれて、専門領域に打ち込んでいける制度です。

▶ 詳細はP.23~28

**Point 2** 英語スキルと専門知識の融合を目指す  
グローバル経営人材育成トラック GREAT

英語スキルと専門知識をミックスさせたカリキュラムで、世界で通用する英語能力と専門知識を同時に養い、「グローバル経営人材」を育成します。

▶ 詳細はP.07~08

**Point 3** グローバル社会の扉を開く  
経営学部独自の短期・長期留学プログラム

短期留学プログラムのIBPやISIBM、14大学15学部との学部間協定留学からヴィクトリア大学(カナダ)とのデュアルディグリー・プログラムまで、多様な留学プログラムを用意しています。

▶ 詳細はP.13~16

**Point 4** 公認会計士や税理士などを目指す  
高度職業会計人養成トラック CAP

1年次から体系的に会計の専門知識とスキルを学びます。またCAPに参加し、修了要件を満たした学生には修了証書が授与されます。

▶ 詳細はP.09

**Point 5** DX時代に即した教育プログラム  
デジタル経営人材開発トラック DIGIT

データサイエンス・数理統計・AI等のデジタル技術を利用・活用してビジネスデータ・ソーシャルデータの分析からインサイトを探索し、新たな社会の在り方やプロセス改革・新製品サービス開発・事業創造等のイノベーションを創造できる「デジタル経営人材」を育成します。

▶ 詳細はP.10

**Point 6** 教室外での体験型実践教育  
フィールドスタディ

社会の現場に飛び出し、自分の専門テーマに沿った、自発的な調査、研究、問題解決を行うフィールドスタディを重視しています。国内だけでなく、海外へも調査に行き、プレゼンテーション能力の向上も同時に図れます。

▶ 詳細はP.17~18

**Point 7** 海外で社会貢献活動を体験  
グローバル・サービスマスター

単なるボランティア実習ではなく、「貧困」などの国際的な社会課題について考え、解決するための知識の修得と活動を体験します。

▶ 詳細はP.19

**Point 8** 企業の現場を意識する  
1年次からのキャリア教育

経営総合講義、低学年向けキャリアガイダンスを通じて、1年次から段階的に社会人基礎力を育成しています。

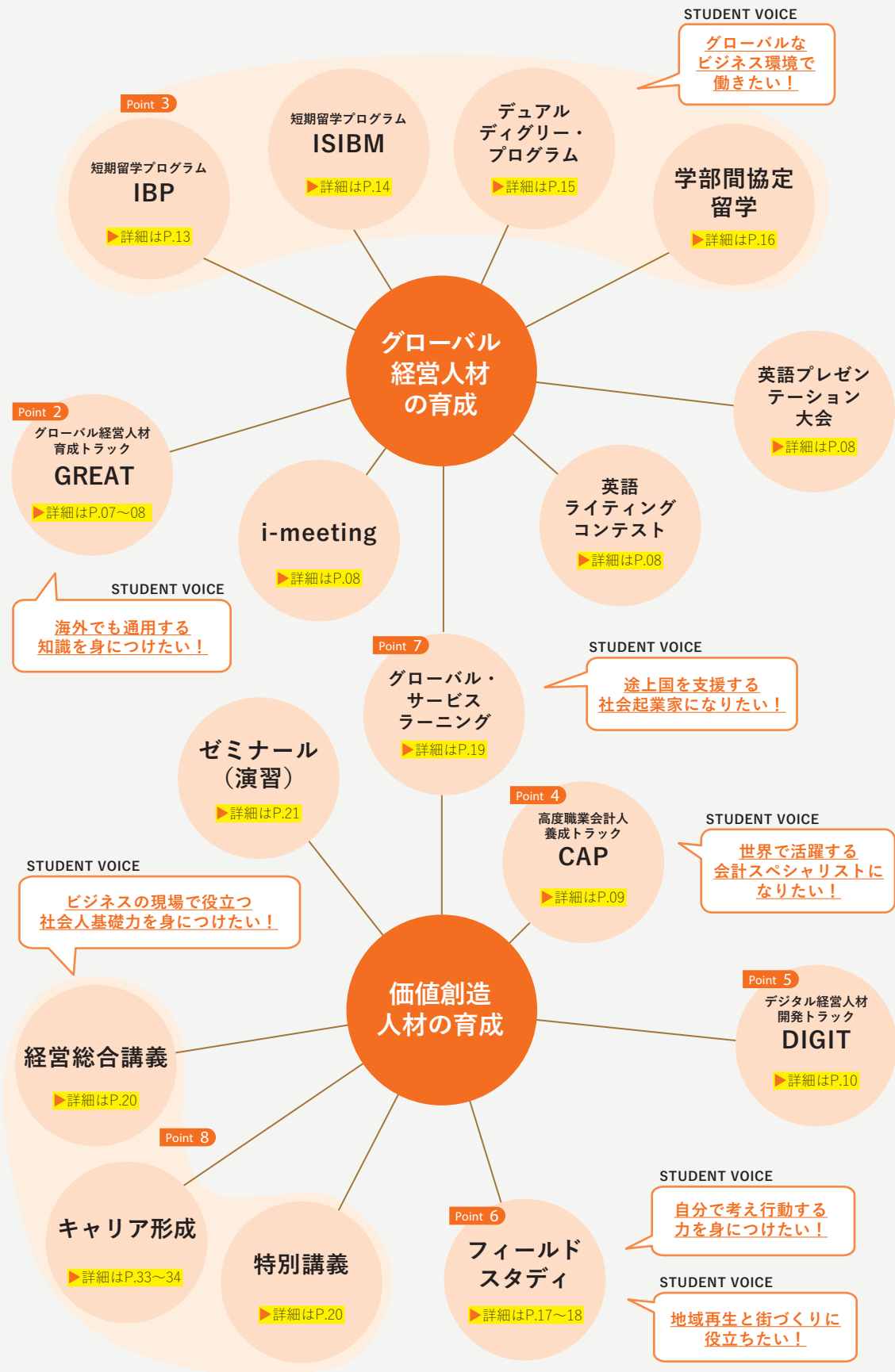
▶ 詳細はP.20、33~34



教育は今日に役立つ人間をつくるのではない。  
明日に役立つ人間をつくるのだ。

佐々木 吉郎  
(経営学部創設者・初代学部長)

※リパティタワー横の坂は、佐々木吉郎先生にちなんで「吉郎坂」と名付けられました。



# 経営学部の4年間で学べること

経営学部では、1年次は経営の基礎を幅広く学び、2年次から、経営学科、会計学科、公共経営学科の3つに分かれて学びます。

経営学科では主として営利企業のマネジメントを、会計学科では会社の利害関係者に役立つ会計情報について、そして公共経営学科では行政組

織や非営利組織のマネジメントやスポーツマネジメントについて学びます。1年次で学んだことを加味して学科選択することで、自分をもっとも興味を持った専門領域を基礎から徹底的に学ぶことができます。それぞれの学科は、専門領域についての魅力あるカリキュラムを提供しています。

## 4年間の学びの流れ



## 経営学部の学びのポイント

特長  
1

2年次からの  
学科所属

経営学部の入学試験は学科ごとではなく学部一括で行われ、2年次から学科に所属します。入学前に大学で学ぶ専門領域を決めるのではなく、入学後に各学科で学ぶ内容をよく理解したうえで、自分の適性や興味、将来の方向性に基づき、学科を選択することができます。

特長  
2

3つの  
トラック人材育成

経営学部では、4年間の特別カリキュラムを用意しています。グローバル経営人材育成トラック(GREAT)は、海外留学や国際ビジネス分野での活躍を目指す学生のため、高度職業会計人養成トラック(CAP)は、公認会計士、税理士、国税専門官などの資格試験合格を目指す学生のため、デジタル経営人材開発トラック(DIGIT)はデータサイエンス・数理統計・AI等のデジタル技術を利用・活用してイノベーションを創造するためのトラックです。

特長  
3

少人数制の  
演習科目

演習科目は10~20名程度の少人数で1つのテーマをじっくりと学んでいく授業です。経営学部には、1年次から履修可能な「教養演習」、「外国語教養演習」、「基礎専門演習」と、2・3・4年次の「演習」があり、経営学に限らず幅広いテーマで開講されています。

特長  
4

体験型の  
実習関連科目

実習関連科目は大学の内外で展開される体験型の授業です。経営学部には、大学の外で調査・実習を行う「フィールドスタディ」や、海外での社会奉仕活動に参加する「グローバル・サービラーニング」、短期留学プログラムの「IBP(International Business Program)」などがあります。

## ▶ カリキュラム体系図

	学びを知り、方向性を定める ▶		興味を広げ、学びの目標を定める ▶		学びの理論と実践を深める ▶		学びの集大成を確立する	
	1年次		2年次		3年次		4年次	
<b>学部必修科目</b> [経営学に必要な基礎を学ぶ]	経営総論 経営学 会計学 公共経営学 近代経済学							
<b>学科専門科目</b> [各学科の専門を学ぶ]			経営学科：経営戦略論、経営組織論 など 会計学科：管理会計総論、財務会計総論 など 公共経営学科：行政経営論、公共マーケティング論 など					
<b>演習科目(ゼミナール)</b> [少人数で専門分野を学ぶ] ▶詳細はP.21	教養演習(1・2年次) 外国語教養演習(J/E)(1・2年次) 基礎専門演習(J/E)		演習I		演習II		演習III	
<b>教養科目</b> [幅広い教養を身につける] ▶詳細はP.22	言語思想 社会思想(J/E) 倫理思想 宗教思想(J/E) 数学 統計学 生物学 物理学 化学	自然科学思想史 自然人類学 文化人類学 生理学 健康科学 スポーツレジャーレクリエーション論 現代社会とスポーツ トレーニングの科学 レポート・論文作成法	言語表現論 外国文学(英米・ 独・仏・中) 日本語論 日本文学 西洋史(総論) 西洋史(各論) 法学 地理学 政治学	社会学 心理学 日本事情 経営総合講義 (1年次)	哲学基礎論 哲学 日本文学(現代)			
	手話コミュニケーション(初級・中級) Global Issues (E)							
<b>基礎専門科目</b> [経営関連分野の基礎を学ぶ] ▶詳細はP.22	簿記論 経済原論 経済史 経営史	経営基礎数学 経営心理学(2年次) マーケティング基礎論(2年次)	情報化社会論 ビジネス法	ビジネス・エコノミクス 経営統計学 経営社会学 産業生理学 経営と環境 経済地理学 企業の社会的責任論(J/E) 戦略経営情報システム論	会社法 手形法・小切手法 財産法 税法 労働法 文化論(米・英・独・仏・中・ 東南アジア・東欧) 経営文献研究	ビジネス英語(J/E) Business Presentation(E) ネット・ビジネス論(J/E) コンテンツ・ ビジネス論(J/E)		
	Fundamentals of Management (E) Transcultural Business Communication(E) Strategic Business Communication(E)							
	Japanese Economy (E) 日本経済史 社会調査法 海外経営事情 基礎専門特別講義							
<b>外国語科目(必修)</b> ▶詳細はP.08	英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語・韓国語・日本語(留学生向け) [2カ国語以上を学ぶ]							
<b>外国語科目(選択)</b> ▶詳細はP.08	TOEFL <sup>®</sup> Reading/Listening/Speaking/Writing (E) TOEFL <sup>®</sup> Preparation (E) English Exams (E)		Speech and Debate(E) Genres of Writing(E) 英語スペシャルスタディ 英語表現論		英語・ドイツ語・フランス語・中国語 コミュニケーション(初級・中級・上級) IBP: International Business Program (語学研修)(E)			
<b>体育実技科目</b>	体育実技		選択体育実技 学外選択体育実技					
<b>実習関連科目</b>	IBP: International Business Program (E) [短期留学によって学ぶ] フィールドスタディ[教室外の調査実習によって学ぶ]		グローバル・サービスマネジメント[海外での社会奉仕活動によって学ぶ]					
	DIGIT入門演習 DIGIT実践演習 リサーチ・リテラシー [データの分析方法を学ぶ]							
<b>ICTリテラシー科目</b>	ICTベーシック ICT統計解析 ICTデータベース ICTプログラミング ICTプレゼンテーション							

注) (E)は「英語で実施する授業科目」を示します。  
(J/E)は年度により「日本語または英語で実施する授業科目」を示します。

## Q&A

**Q** 経営学は商学とどのように違うのですか？

**Answer** 商学は、総合市場科学とも呼ばれ、商品流通や商行為など市場にかかわる事柄を対象としています。これに対して経営学は組織や事業などの経営にかかわる事柄を対象としています。すなわち、経営学は、私企業・公企業・政府・地方自治体・非営利団体など様々な組織体とその事業にかかわる構想・計画・実行・管理・運営などといった活動を対象として、それらに関する経営を取り扱います。

**Q** 2年次以降、自分が所属する学科以外の科目を学ぶことはできますか？

**Answer** 可能です。2年次から所属する学科によって履修しなければならない学科専門科目は異なりますが、他学科の専門科目も履修して学ぶことができます。また、学科の枠を越えて学べる科目も多く、各教員が担当している演習(ゼミナール)も所属学科に関係なく選択できます。専門性を身につけながら幅広く学べる仕組みです。

**Q** 他大学の経営学部と比べて、明治大学経営学部の特長は何ですか？

**Answer** 総勢約60名の専任教員が幅広いラインアップで授業を展開し、特色ある経営学科・会計学科・公共経営学科の分野をバランス良く学ぶことができます。講義のほか、学生が主体的に学ぶ機会を多く提供しており、少人数の演習科目や体験型の実習科目が多いのも特長です。英語による授業科目も多く、グローバルに通用する知識を身につけることができます。

# グローバル社会への扉を開く 「GREAT」※

※ Global Resources English Applied Track

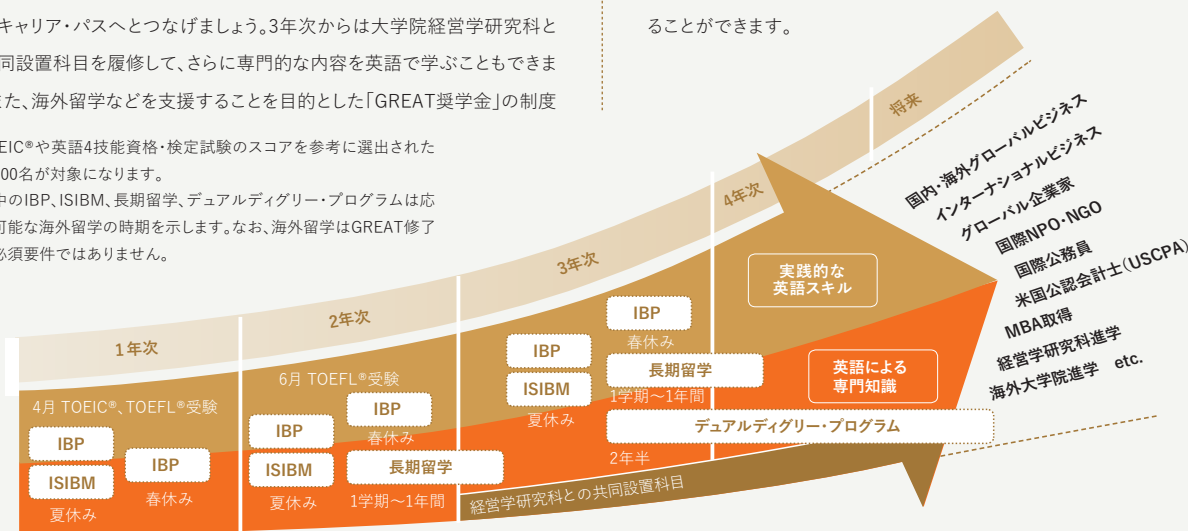
グローバル経営人材育成トラック「GREAT」は、将来、海外留学や国際ビジネスでの活躍を目指す学生のための4年間のカリキュラムです。特別編成の少人数クラスで実践的な英語スキルを身につけながら、英語による授業科目で教養や専門知識を学びます。経営学部独自の海外短期留学プログラム・長期留学も積極的に利用して、自らグローバル社会への扉を開き、将来のキャリア・パスへとつなげましょう。3年次からは大学院経営学研究科との共同設置科目を履修して、さらに専門的な内容を英語で学ぶこともできます。また、海外留学などを支援することを目的とした「GREAT奨学金」の制度

も設けています。トラックを修了した成績優秀者には、TOEIC®試験の達成度や留学経験の有無などに応じて、修了証書が授与されます。

参加対象は、TOEIC®や英語4技能資格・検定試験のスコア上位者です。ただし、1年次春学期にGREATの対象とならなかった学生でも、所定の要件を満たせば、1年次秋学期または2年次春学期からGREATに任意で参加することができます。

※TOEIC®や英語4技能資格・検定試験のスコアを参考に選出された約100名が対象になります。

※図中のIBP、ISIBM、長期留学、デュアルディグリー・プログラムは応募可能な海外留学の時期を示します。なお、海外留学はGREAT修了の必須要件ではありません。



	1年次	2年次	3年次	4年次
<b>実践的な英語スキル</b>	「Academic Reading」「Academic Writing I」のほか、「Study Skills」ではGREAT履修・海外留学に必要な英語スキルの獲得と将来のキャリアを見据えたポートフォリオづくりに取り組みます。	「Academic Writing II」では、さらに高度な英語力を獲得するとともに、APAスタイルを用いてリサーチリテラシーを高めます。		
<b>英語による専門知識</b>	「Global Issues」などの科目においてグローバル社会に通用する国際教養を英語で学びます。「English for Business Studies」では英語を使って経営学のテーマを議論します。	「Fundamentals of Management」や「Strategic Business Communication」などの科目において英語による専門知識の基盤づくりを行います。	1・2年次で学んだ英語スキルと専門知識をさらに発展させ、「ビジネスコミュニケーション科目群」の科目においてビジネスの専門分野に必要な英語スキルを学びます。	より専門的な経営・会計・公共経営学科専門科目を含む幅広い授業科目を英語で学びます。
	TOEFL® & IELTS™強化科目 (TOEFL Preparation, English Examsなど) ※GREAT対象者以外も履修可能		経営学研究科との共同設置科目	

## STUDENT VOICE



会計学科4年  
野尻 大樹さん

栃木県私立國學院大學栃木高等学校卒業

### 英語力や思考力に、異文化理解 様々なスキルを磨き、コンサルタントとしての力をつける

ミュージカル活動で組織運営に触れたことを機に、コンサルタントを志すように。当初在籍していた理学部から転身し、経営学部へ進学しました。入学前から参加を強く望んでいたGREATプログラムでは、英語を「学習の対象」ではなく「学習のツール」として捉え、英語で情報を理解する力と意見を持つ力が鍛えられます。授業では常に「自分の理解は合っているか」「なぜ自分はそう思うのか」と自問し、多角的な視点から

考える思考力が訓練できるほか、プレゼンテーションを行う機会も多く、自分の考えを分かりやすくまとめて伝えるスキルも身につけることができました。また、交換留学生と交流する機会も豊富で、異文化への理解が深まる点もGREATの特徴だと思います。将来、コンサルタントとして経営を支援する際にも、GREATで得た様々なスキルが役立つと感じています。



## 国際社会で生かせる力を身につける

経営学部では入学時に英語・ドイツ語・フランス語など7つの言語から2か国語を選択します。英語の場合、GREAT以外の学生は1年次のみ必修です。4技能の強化をはじめとした様々な内容のうち、学びたい2クラスを選びます。2年次にはさらに自由な選択が可能で、英語の選択はもちろん、初習外

国語の時間を増やすことや、全学の共通授業で新たな言語を履修することもできます。海外留学や外国語検定試験のスコアに基づく単位認定を申請することも可能です。多様な選択肢の中からグローバルな能力を育ててください。

### ▶ 経営学部の外国語科目

1・2年次	
•英語	•中国語
•ドイツ語	•ロシア語
•フランス語	•韓国語
	•日本語(留学生向け)

1～4年次	
•TOEFL Reading / Listening / Speaking / Writing	•英語表現論
•TOEFL Preparation	•英語コミュニケーション(初級、中級、上級)
•English Exams	•ドイツ語コミュニケーション(初級、中級、上級)
•Speech and Debate	•フランス語コミュニケーション(初級、中級、上級)
•Genres of Writing	•中国語コミュニケーション(初級、中級、上級)
•英語スペシャルスタディ	

### ▶ グローバル社会で通用するコミュニケーション能力向上のためのプログラム

#### 英語プレゼンテーション大会

英語でのプレゼンテーション能力の向上を目的として開催しています。グループまたは個人で研究成果を英語で披露し、優秀なプレゼンターは表彰され、賞金が授与されます。

#### 英語ライティングコンテスト

「書く」英語力の向上を目的として、開催しています。特にビジネスの現場では、英語でのEメールや、自分の考えを発信することが求められます。800語程度の英語エッセイの中で、構想力、論理展開、リサーチスキル、十分かつ簡潔な英語表現力を競います。

#### i-meeting(アイ・ミーティング)

i-meetingとは、経営学部で行っている独自の国際交流イベントです。留学生(交換留学生を含む)、一般学生、および教職員が参加し、異文化に関するプレゼンテーションやゲーム、各国料理を楽しみながら、国際理解を深め、異文化コミュニケーションのスキルを高めています。

### ▶ Strategic Business Communication GREAT で履修する選択科目「Strategic Business Communication」を紹介します。

リーダーはどのようにして、明確で信頼されるコミュニケーションを行っているのでしょうか。「Strategic Business Communication」では、組織の中で効果的なコミュニケーションがどのように成功につながるのかを英語を用いて学びます。信頼構築、チームワーク、グローバル・コミュニケーション、説得力のあるビジネスメッセージの作成などをテーマに、理論と実践の両面から学習します。

授業では、米国の大学で使用されているテキストを用いながら、ビジネスケースを用いたディスカッションやプレゼンテーションを通して、ビジネスプロフェッショナルとしての書く力・話す力・協働する力を身につけます。コミュニケーションが人と組織、そしてリーダーシップをどのようにつなぐのかを体感できる内容です。

未来のビジネスリーダーとしての第一歩を踏み出してみませんか。

#### MESSAGE



#### 金子 敦子 教授

GREAT(Global Resources English Applied Track)には、海外留学やグローバルビジネスでの活躍を目指す学生が集い、少人数の参加型授業でプレゼンテーションや議論を通して高度な英語コミュニケーション能力を身につけます。英語による授業で日本のみならずアジアや欧米など世界各国からの留学生とともに経営学を学ぶことで、有為なグローバル経営人材に成長してほしいと願っています。

#### PROFILE

コンサルタント(アクセンチュア)、株式調査部アナリスト(UBS証券会社)等を経て、2018年明治大学経営学部准教授に就任、2025年より現職。専門領域:マネジメント・コミュニケーション。MBA(University of London)、文学士(東京大学)。

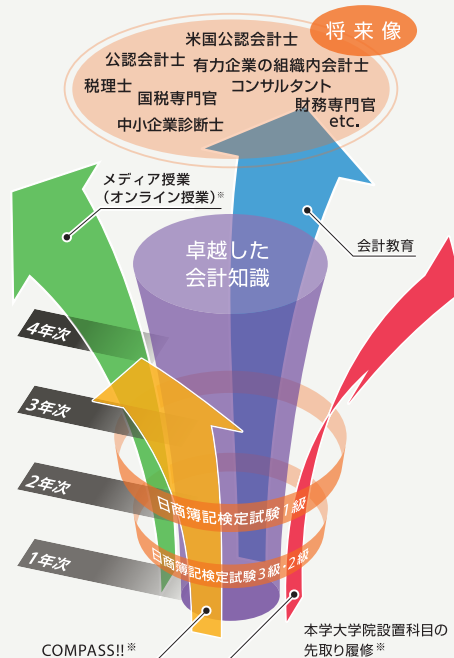
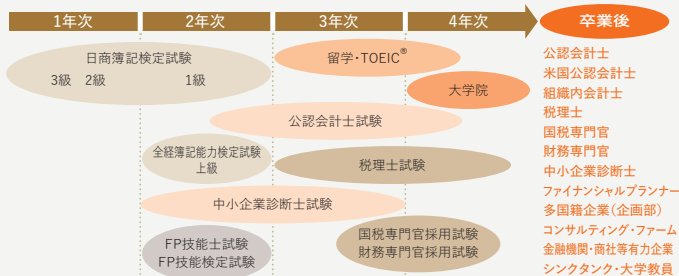
# 闘える「会計力」を身につける 「CAP」※

※ Course of Accounting Profession

高度職業会計人養成トラック「CAP」は、公認会計士、税理士、米国公認会計士、国税専門官などの資格試験合格を目指す学生のためのトラックです。簿記検定の資格を取得しているか否かにかかわらず、会計の専門性を武器に、高度職業会計人として社会で活躍したい学生であれば誰でも参加できます。CAPに参加し、修了要件を満たした学生にはCAP修了証書が授与されます。

CAP生は、CAP専用のメディア授業(オンライン授業)である「簿記論I・II」、「原価計算論I・II」、「財務会計総論A・B」、「管理会計総論A・B」を履修できます。メディア授業(オンライン授業)を積極的に導入し、時間割に縛られずに個人のペースで学習できる時間を増やし、各種資格の早期取得を後押ししています。また、入学後すぐに専門的な勉強を始めたい学生向けに「会計学特別講義」と「会計プロセミナー」があり、より早く、より体系的に会計の専門知識を学べます。進路や学習上の悩みについては、会計学科の専任教員が一人ひとりの目標達成をきめ細かくサポートする「COMPASS!!」があります。さらに、本学経営学研究科および会計専門職研究科の大学院授業を先取り履修することもでき、学部レベルを超えた会計の知識とスキルを在学中に学べます。

## ■輝ける未来への道～会計学科をフルに使う～



※メディア授業(オンライン授業)  
パソコンやインターネットなどのIT技術を活用した新しい授業スタイル。インターネット環境があれば、時間割や場所を問わずに自分のペースで学習できます。

※COMPASS!!  
学生からの質問・相談に会計学科の専任教員が個別に答えるCAP独自のサポート体制。事務室へ質問や相談をするだけで内容に適した教員から個別に助言を受けられます。

※先取り履修  
学部在学中に本学経営学研究科および会計専門職研究科設置科目を履修できる制度。本学部設置科目で不足している専門領域を補うことができます。また、単位を修得した場合、大学院進学後の申請により大学院の単位として認められます。

## MESSAGE



### 小俣 光文 教授

企業が環境変化に対応して生き残っていくためには、自分の強み、弱みを把握して戦略を立てなければなりません。その時に必要なのが組織の状況を把握できるデータです。このデータを提供してくれるのが会計です。現代のように環境変化の激しい時代においては、会計士や税理士といった専門職はもちろんのこと、一般企業や国、地方公共団体、NPOでもビジネスの共通言語である会計を使いこなせる人材が強く求められています。CAPでは、会計を使いこなせる人材となるよう、様々なプログラムを用意しています。CAPへ参加して将来の道を切り開きましょう。

### PROFILE

早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。監査法人朝日新和会計社(現あずさ監査法人)、明海大学経済学部専任講師、東京経済大学准教授を経て現職。主な研究テーマは「モニタリング機能を中心とした企業のガバナンス向上」。

# デジタルイノベーションのための「データ分析力」を身につける 「DIGIT※」

※ Digital Insights for Growth and Innovation Track

インターネット・IoT・AI等の技術革新によって、社会・経済のデジタル化が進展しています。

「デジタル経営人材開発トラック：DIGIT(Digital Insights for Growth and Innovation Track)」は、データサイエンス・数理統計・AI等のデジタル技術を利用・活用してビジネスデータ・ソーシャルデータの分析からインサイトを探索し、新たな社会の在り方やプロセス改革・新製品サービス開発・事業創造等のイノベーションを創造できる「デジタル経営人材」を育成する教育プログラムです。

これからの経営においては、変化に的確に対応し、より良い戦略・製品サービス、政策を立案するうえで、次のような能力が求められます。

〈デジタル経営人材に求められる能力〉

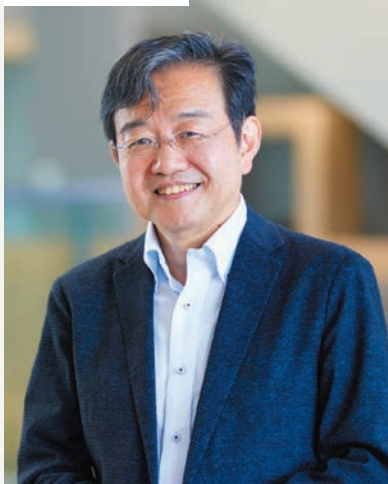
- ①経営課題を認識・選定する能力
- ②データ資源・数理・AI等のデジタル技術を活かしてプロセス・製品・事業を革新する能力
- ③データサイエンス・AI等を活用しデータを分析する能力
- ④経営に関する理論・知識を理解し、応用する能力
- ⑤課題解決に向けて、ステークホルダー（経営層、データサイエンティスト、顧客やパートナー、地域社会）と連携・調整する能力



## DIGITの特徴・ポイント

- 基礎力・スキルの獲得後に、関連専門知識の修得と合わせ、「DIGIT入門演習」「DIGIT実践演習」で応用力を開発する
- 全学の「数理データサイエンス人工知能リテラシーレベルプログラム」も併せて修了する

## MESSAGE



## 歌代 豊 教授

皆さんはデジタルネイティブとして育ってきました。デジタル化は今後ますます進展していきます。このような時代に活躍できるのは、「デジタル」を梃子に社会・産業を転換できる「デジタル経営人材」です。DIGITでは、そのための基礎・スキルを得て、応用実践力を高めることができます。「デジタル経営人材」を目指そうという志のある方々の履修をお待ちしています。

## PROFILE

上智大学理工学部卒業、筑波大学大学院経営・政策科学研究科修士課程修了。㈱三菱総合研究所で人工知能応用システム開発、経営コンサルティング等に従事。2004年明治大学経営学部助教授に就任、2009年より現職。専門は、経営戦略論、デジタルイノベーション。

# 3つのトラックの魅力とは？



## 専門性を研ぎ澄ます トラックでの4年間

**金子:** 経営学部には、専門性を高める学びの仕組みとして GREAT(グローバル経営人材育成トラック)、CAP(高度職業会計人養成トラック)、DIGIT(デジタル経営人材開発トラック)という3つのトラックを設けています。学生の皆さん、各々のトラックを志望した理由をお聞かせください。

**國井:** 高校時代に簿記を学び、公認会計士になりたい思いが強くなりました。CAPなら、基礎から段階的に専門知識を学び、資格取得を視野に入れて努力できる環境が整っています。同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨できる点も非常に魅力的でした。

**金子:** 目標が明確だったんですね。細川さんがGREATを選んだ理由は？

**細川:** 4年間という時間を最大限活用し、語学力を伸ばして海外へ視野を向け、将来の選択肢を広げたいと考えました。グローバルな環境に身を置き、自分を試して成長したいという思いからGREATを選択しました。

**金子:** グローバルな学びを通して、将来についての曖昧なイメージを、具体的な目標にしていきかけたわけですね。今田さんがDIGITを選んだ理由も聞かせてください。

**今田:** 起業したいという目標を持って入学しましたが、事業を始めるにあたり統計、データ分析の必要性を強く感じました。DIGITを選んだのは、このトラックでならデータ分析の実践的なアプローチを学べると考えたからです。

**金子:** では実際に各トラックでどのように成長したのか教えてください。



**細川:** 入学当初は英語がよくできる学生に囲まれた授業で発言できず苦労しました。しかし積極的に発言し続けることで語学力だけでなく、自分の意見を論理的に伝える力も大きく伸びました。2年次の海外留学プログラム(ISIBM)では、多国籍の学生の中で議論をリードでき、成長を強く実感しました。ビジネスでもアカデミックでも通用する英語力が身についたと思います。

**國井:** 印象に残っているのは「管理会計総論」です。会計の数字を実務に引き寄せながら学べたことで、知識が定着しました。ゼミで財務諸表分析を行ったことで、数字から企業活動を読み解けるようになりました。たとえば製薬会社が新薬開発投資でキャッシュフローがマイナスでも、会計を学んだ今なら将来の利益につながる健全な投資だと理解できます。

**今田:** 動画配信サービスの戦略課題について、アンケート設計から分析・解釈・提案まで一貫したマーケティングリサーチプロジェクトに取り組んだのが印象深いです。グループメンバーとの共同検討作業も楽しかったです。また分析力だけでなく論理的な思考力も培われたと感じます。同級生と起業した会社の経営や事業の中で活かしていきたいです。

**金子:** 先生方からも補足をお願いします。

**キアナン:** 細川さんのように段階的に挑戦し続けることで大きく伸びていきます。初年次には大学での学び方に適応する授業を設け、段階的に英語での専門学習に接続できるカリキュラムになっています。短期でも留学が学生にもたらす好影響も改めて



# 未来のビジネス リーダーを育成



活躍したい人はぜひ飛び込んでほしいです。

**国井:** CAPは原理原則を徹底的に学び、努力が力になる環境です。共に専門性を磨きましょう。

**小俣:** ぜひ、私たちと一緒に、AI時代にも通用する「データを正しく判断できる力」を養ってほしいですね。

**歌代:** デジタル革新、AI革新の時代には、データ分析から新たな価値を生み出す力が大切です。DIGITでぜひ一緒に学び、研究していきましょう。

**今田:** 実践的なスキルが身につくので、起業を目指す人にもおすすめします！

**金子:** 経営学部はグローバル・専門性・デジタルという3つの柱を備えています。受験生の皆さんには、自分の興味と将来の目標に合わせて最適なトラックを選び、未来へと力強く歩んでほしいですね。



実感しました。

**小俣:** CAPでは、財務資料を読み解く基礎となる「原理原則」の徹底が重要です。数字の裏の企業活動を推測し本質を捉える力が、監査やコンサルなど高度な実務の基盤になります。

**歌代:** DIGITでは、既設の基礎科目・専門科目で基礎を固め、プロジェクト演習(PBL)で応用力を高めるようにしています。今田さんの成長は非常に頼もしいです。ぜひリアルな経営実践で活躍してほしいです。

**金子:** 学生の皆さんの成長を、先生方も実感されているようで何よりです。最後に受験生の方へのメッセージをお願いします。

**キアナン:** GREATでは、国際的な舞台で臆せず活躍できる人材を育てています。皆さんの挑戦を全力で支えます。

**細川:** 世界へ挑戦したい学生に最適なトラックなので、国際的に

## GREAT

金子 敦子 教授

キアナン パトリック J. 教授

細川 佳奈 さん



GREAT教員。ゼミの研究テーマは「ビジネスコミュニケーションデザイン」「組織行動」など



GREAT教員。ゼミの研究テーマは「言語と異文化コミュニケーション」



GREAT所属、3年。2年次 ISIBMでカナダ・ヴィクトリア大学への留学を経験

## CAP

小俣 光文 教授

国井 圭輔 さん



CAP教員。ゼミの研究テーマは「データで企業活動を捉えるスペシャリストに！」



CAP所属、4年。商業高校出身。早期から公認会計士を目指す

## DIGIT

歌代 豊 教授

今田 高琉 さん



DIGIT教員。ゼミの研究テーマは「経営戦略策定のための消費者行動とソーシャルメディアの分析」



DIGIT所属、4年。2年次で起業を果たす。CtoCプラットフォーム事業などを展開

# 経営学部独自の「留学制度」

## 「IBP<sup>\*</sup>」でビジネス英語を学ぶ【2002年度～】

※ International Business Program

経営学部では、学生の海外留学を促進するため、学部間協定留学プログラムにおける正規留学をはじめ、学生のニーズに対応した多様な留学プログラムを用意しています。TOEIC<sup>®</sup>400点以上の学生を対象にした「IBP」は、人気の短期留学プログラムです。

### 英語で積極的にコミュニケーションする習慣を身につける

IBP(International Business Program)は、海外短期留学を行う科目(合計3単位)です。年2回、IBP A(春学期開講)は夏休み期間中、IBP B(秋学期開講)は春休み期間中に3～4週間、アメリカまたはオーストラリアの大学で実施されるプログラムが中心ですが、渡航前に事前学習を行い、帰国後の「振り返り学習」では、学んだこと、感じたこと、考えたことをまとめて報告

し、後に続く学びの発展へとつなげます。現地ではホームステイをしながら、授業内外で英語を常に使用することにより、英語で積極的にコミュニケーションする習慣を身につけます。また、ビジネス英語や英語スキル、プレゼンテーション能力の向上に特化した授業や現地企業訪問が組み込まれており、「英語で経営学を学べる」短期留学プログラムとなっています。



初めての海外留学は、学生にとって大きな冒険。事前学習では「安心して冒険ができる英語力」を身につけます。

### STUDENT VOICE



経営学科2年  
佐藤 碧泉さん

茨城県私立茗溪学園高等学校卒業

留学先 アメリカ ポートランド州立大学

### 初めての海外への不安を解消する 「私にぴったり」なIBPで行動力と発言力を磨く

高校時代に会計や起業、そして英語に興味を持っていたことから、英語でビジネスを学べる経営学部へ進学。留学に興味がありながらも初めての海外へ不安を抱いていた時、IBPを知りました。短期のプログラムで海外に不慣れな自分にぴったりだと感じ、アメリカのプログラムに参加することに。会話が常に英語で行われる環境に飛び込んだことで、英語でのコミュニケーション力が身についたのは大きな収穫です。また、現地で起業した日本人の

方からお話を伺えることもありました。「考えるよりもまず行動」の重要性を学び、行動力が大幅に向上したと感じています。帰国後、授業でのディスカッションでも自分の意見を明確に発言できるようになり、自分自身の成長を感じることができました。IBPで培った行動力と発言力を武器に、将来は海外企業と積極的にかかわりたいと考えています。



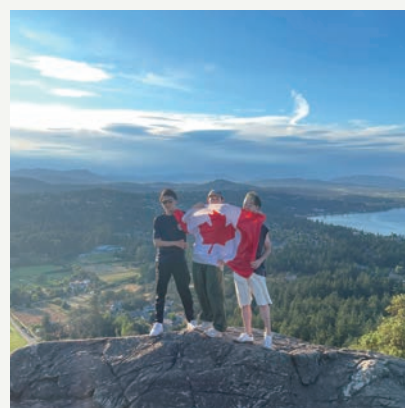
# ビジネスマネジメントプログラム「ISIBM<sup>※</sup>」【2014年度～】

※ International Summer Institute for Business Management

経営学部では、より優れたグローバル経営人材となることを目指す学生の様々なニーズに応えるため、入門的な短期留学プログラムの「IBP」と、高度な英語力を要する「学部間協定留学」の中間に位置づけられる、課外の短期海外研修プログラムとして「ISIBM」を実施しています。このプログラムはTOEIC<sup>®</sup>600点以上の学生を対象としており、世界各国から集まる学生とともにビジネスの専門知識を学ぶことができます。

ISIBM(International Summer Institute for Business Management)は、学部協定校のカナダ・ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部が夏休み期間中実施する3週間のビジネスマネジメントプログラムです。短期間でビジネスコミュニケーション、起業からグローバルビジネスに至るまでのプロセス、海外のビジネス事情、グローバル経営の実態などについて、ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部の名高い教授陣から直接学ぶことができるのが大きな特長です。参加学生は個人で、あるいはそれぞれのチームで行ったりサーチをベースに絞らしたビジネスアイデアをもとにビジネスプランを策定し、授業時間外でのグループスタディを毎週行いながら、よ

り現実的なプロジェクトを立案します。こういったチーム作業の中でリーダーシップを学び、チームとして作業内容をまとめ、全体で持ち寄ってプレゼンテーションをしながら、考えや意見を共有・集約するプロセスを修得します。また、ISIBMでは世界各地域から訪れた学生とともに学生寮に滞在するため、様々な授業やアクティビティを通じて異文化交流ができるのも魅力のひとつです。このプログラムは経営の理論について関心の高い学生には長期留学や大学院進学への動機付けとなり、一方、実際のビジネス展開に興味のある学生にはグローバル社会で活躍できるキャリア・パスに向かう動機付けとなるでしょう。



## STUDENT VOICE



経営学科2年  
武田 隼輔さん

福島県立安積高等学校卒業

留学先 カナダ ヴィクトリア大学

## 海外大学院への進学を見据え 実力を試し、学びを深める

ビジネス分野の研究者を目指し、経営の「理論と実践」の両面を学べる本学に進学しました。また、卒業後は海外大学院でさらにスキルアップしたいと考えています。そのために一度自分の実力を確かめ、学びを深めておきたいと思ったのが、ISIBMプログラムに参加した理由です。印象的だったのは、Emotional Intelligence・Cultural Intelligenceの授業です。グローバルリーダーに必要な資質を実践的に学習し、これまで考えていたリーダー像を見



直すきっかけとなりました。ほかにも、国際ビジネスの授業では、グローバル化が社会に与える様々な影響を知ることができ、物事を多角的に評価する姿勢が身につきました。このように学びが深まり、将来研究したいテーマが具体的に見えてきたのも、ISIBMに参加してよかった点です。プログラムを通して得た学びは、日々の学習や生活にも良い影響をもたらしてくれ、この学部を選んでよかったと感じています。

# 二つの学位で世界を切り拓く デュアルディグリー・プログラム

経営学部では、カナダのヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部と学生交流協定を結び、2009年度から交換留学生の派遣・受け入れを行ってきましたが、学生の相互交流をさらに促進するため、計5年間で両大学の学位を取得できるデュアルディグリー・プログラム実施に関する覚書を2015年度に締結しました。

デュアルディグリー・プログラムは、明治大学経営学部での2年半、ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部での2年半、計5年間で日本の経営学士とカナダの商学士の両方を取得できるプログラムです。学部間協定留学(1学期または1年間)よりも長い期間にわたって海外の大学で学ぶことができ、ヴィクトリア大学では約1年間の実務経験を積むことができる有償イン

ターンシップにも参加します。また、4年次以降には、ヴィクトリア大学の協定校に交換留学する機会も与えられます。このプログラムは2017年度からヴィクトリア大学への学生派遣を開始し、2025年度までに計7名の学生を派遣しています。



## ▶ 入学からデュアルディグリー取得までの流れ

### 1年次～3年次春学期

日本で学びながら、ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部への入学に必要な所定の単位を修得します。この間に明治大学経営学部で修得した単位は、ヴィクトリア大学においても認定されます。

### 3年次秋学期～5年次

ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部の3年次に入学し、カナダで学びます。4年次以降には、ヴィクトリア大学の協定校に交換留学をすることも可能です。

### デュアルディグリー取得

ヴィクトリア大学の卒業要件を満たすと、カナダの商学士の学位が授与されます。修得した単位は、明治大学経営学部においても認定され、明治大学経営学部の卒業要件を満たすと、経営学士の学位が授与されます。

## STUDENT VOICE



経営学科4年  
シン ホヨンさん

Changduk Girls' Highschool 卒業

留学先 カナダ ヴィクトリア大学

## 異なる文化と制度の中で培った 知識と挑戦力

経営学の応用性の高さと、グローバルな背景を持つ学生たちと協力しながら学べる環境に魅力を感じて経営学部へ進学。特に、韓国語・英語・日本語の3言語を扱えるという自身の強みを最大限に活かし、国際的なビジネス分野で活躍するための学びを探していました。その時に見つけたのがデュアルディグリー・プログラム。カナダと日本の両大学の学位を取得できる点が魅力的でした。異なる文化や教育制度の中で学ぶことは、学業や語学力



だけでなく、コミュニケーション能力や自立心の成長につながったと思います。時には孤独を感じることもありましたが、国際的な環境で挑戦する力が身についた貴重な経験でした。このプログラムで得た知識や挑戦力を活かし、将来は海外営業やマーケティングの分野で活躍したいと考えています。



# 経営学部独自の 学部間協定校

経営学部には、学部独自の海外協定校が14大学15学部あります。「グローバル経営人材の育成」という教育目標の下、海外の経営学系学部との学生交流協定の締結を積極的に進め、学部の国際化を推進しています。

2026年4月現在

## 〈学部間協定留学の特色〉

1. 経営学部生のみを対象に募集・選考を行うため、学部生により多く留学の機会を提供できます。
2. 派遣先大学で修得した単位は、帰国後、経営学部の単位として認定することができます。
3. 非英語圏の大学であっても英語による授業を履修し、同時に現地語を修得することができます。
4. 留学中の演習科目は指導教員と相談の上、帰国後に認定可能なため、安心してゼミを履修することができます。
5. 留学先の授業料は免除されます(学費は本学へのみ納入します)。



国・地域名	協定校名〈14大学15学部〉
カナダ	●ヴィクトリア大学 [グスタフソン・ビジネス学部]
アメリカ	●ノースカロライナ大学シャーロット校 [ベルクカレッジ・オブ・ビジネス]
イギリス	●カーディフ大学 [カーディフビジネススクール]
フランス	●Excelia ●IPAG ビジネススクール ●NEOMA 経営大学院 (NEOMA ビジネススクール)
ドイツ	●オスナブリュック応用科学大学 [経営管理・社会科学部]
スペイン	●IE 大学
フィンランド	●東フィンランド大学 [社会科学・ビジネス学部]
オランダ	●ロッテルダム応用科学大学 [ロッテルダムビジネススクール]
タイ	●シーナカリンウィロート大学 [経済学部 / サステイナビリティ研究国際学部]
中国	●対外経済貿易大学 [国際商学院]
香港	●香港城市大学 [商学院]
韓国	●ソウル国立大学 [経営学部]

## ■経営学部学部間協定留学情報

留学に役立つ情報を掲載しております。

<https://www.meiji.ac.jp/keiei/features/exchange/index.html>



## STUDENT VOICE



経営学科4年  
大野 洸さん

宮城県私立東北学院高等学校卒業

留学先 ドイツ・オスナブリュック応用科学大学

## 異なる背景を持つ人々と協働することで 身についた柔軟な適応力

留学先としてドイツを選んだのは、経済大国としての多様な産業と、国民の英語力がヨーロッパの中でも高い点が魅力的だったからです。もともとドイツの文化や歴史にも関心があり、日本とは異なる価値観を持つ社会を体感したいと考えたのも理由の一つです。留学先では、オスナブリュックの内陸水路輸送をテーマに、座学にとどまらず現地企業訪問やフィールドワークを通じて多面的に学びました。多国籍の学生とのグループワークでは、異



なる背景を持つ人々と協働する難しさや面白さを実感するとともに、どんな環境にも柔軟に適応する力を磨く機会となりました。帰国後、複雑な課題に直面しても、視点を変えて解決策を見出す柔軟な思考につながっていると感じています。今後、外国籍の方をはじめ多様な人々と協働する社会において、留学で培った適応力と互いを理解し合う姿勢を、人生の原動力として活かしていきたいです。

# 「現場を体感」し、「現場で学ぶ」 フィールドスタディ

フィールドスタディは、教室外でのフィールドワーク(現地調査)を通じた資料の収集と、それに基づくレポートの作成やプレゼンテーションの実施を核とする実習科目です。

まず教員と一緒に課題に対する問題意識を深め、「事前学習」で調査対象について学生自らが調べたうえで、「フィールドワーク」において現地で資料収集を行います。「事後学習」では、それらを分析し、独自の考察を加えたレポート、プレゼンテーションを作成します。調査対象は、企業、自治体、NPO

法人、特定地域の住民など、科目により様々です。

また、海外の企業調査をしたり、海外諸地域の生活文化を調べたりすることもあります。日本とは違う考え方や感じ方を身をもって体験し、多様性を理解する思考を身につけるのも、フィールドスタディの重要な課題になります。

本科目を履修し修了すると2単位が付与され、卒業要件単位に算入されます。

## PICK UP フィールドスタディA

人と場所をつなぎ、まちをデザインする取り組みの実践を学ぶ：岡山市奉還町の事例から 菊地 端夫 教授

1年次から履修することができるフィールドスタディAでは、岡山市の中心商店街で展開されているまちづくりを題材に、フィールドワークを通じた知見や資料の収集と、それに基づくレポートの作成という一連の知的プロセスを経験することを目的に実施しています。具体的には、岡山市内の奉還町を拠点に人と人、人と場所をつなぎ、まちをデザインする取り組みを実践している組織(本学部卒業生も中心にかかわっている企業)を拠点に、現地でのインタビューや関係機関の訪問を通じて、まちの有機的なつながりを探り出し、どのような組み合わせやマネジメントがそこに住む人に響くことができるのか、生活者の視点にたつて多面的に検討を行っています。これからも多くの学生にフィールドワークの醍醐味を味わってもらえればと願っています。



グループ研究の成果発表



現地での聞きこみ

## STUDENT VOICE



経営学科2年  
坂本 りつさん

静岡県私立浜松学芸高等学校卒業

### 現場でしか学べないことを 多様な視点で分析

高校時代、地元・浜松市の魅力発信活動を通じ、人と地域のつながりがまちづくりにおいて重要だと実感。この経験から、「人と地域の関係」を学べるフィールドスタディAの受講を決めました。岡山市・奉還町を訪れた際には、現地の人との対話やインタビューを通じて地域に暮らす人々の思いや背景に直接触れる機会があり、表面的な情報だけでは見えてこない地域の真の姿を知ることができました。また、訪問後の振り返りでは、チームメンバーと

意見交換を行う中で、それぞれ異なる感想・意見があり、多角的な視点から物事を考える柔軟性を身につけることもできました。多様な人がかかわるまちづくりにおいて、これはとても重要な力だと思います。今後も、この授業で身につけた広い視野や柔軟性を活かしながら、自分の目で見て、耳で聞いて、感じながら考え続ける姿勢を大切にしたいです。



## ▶ フィールドスタディ 実施例

※年度によりテーマ・内容を変更する場合があります。

履修開始年次	科目名	開講	テーマ	主な実習地	
1年～	フィールドスタディA	春	人と場所をつなぎ、まちをデザインする取り組みの実践を学ぶ	岡山県	
			起業家活動による経済社会へのインパクト	大阪府、岡山県	
	フィールドスタディB	秋	自らなりわいを創る	大分県	
			産業観光の可能性、公共文化施設による地域振興	石川県、富山県	
			新興国市場における日本企業のマーケティング問題	ベトナム	
2年～	フィールドスタディC	春	日本企業のマーケティング問題	広島県	
			京都企業の歴史と現状	京都府・滋賀県	
			日本におけるEU関連企業	九州地方	
			ツーリズムマーケティング	イタリア	
			災害復興：能登地震の進捗	石川県	
				ものづくり現場の観察	東京都内、高知県
	フィールドスタディD	秋	EU企業およびEU地域における日本企業	EU地域	
			アジアの小売店舗におけるマーケティング	マレーシア	
			様々な組織体によるCSR活動	関西方面	
			製造業現場のフィールドワーク	千葉県、栃木県、愛知県	

### PICK UP フィールドスタディC

#### スペインでのフィールドスタディ：経営と文化の視点 古川 裕康 教授

世界で最も健康的な生活を送る人々が暮らすスペイン・バルセロナへ、6日間の渡航プログラムを実施しました。このフィールドスタディの核心は、日本とは異なる「文化」が企業の経営や働き方にどう影響するかを肌で感じることです。

現地ですぐ驚くのは街に溢れる活気です。長い日照時間が育んだ、午後の休息「シエスタ」や家族と囲む豊かな食卓。日本のような効率優先ではなく「人生を謳歌するために働く」という価値観が、人々の健康と生産性を支える基盤となっていました。

花王やグローバルワイン企業Freixenet等の訪問では、数週間の長期休暇を当然に楽しむ働き方や、対話を重んじる経営を実際にヒアリング。地理的要因が価値観を形作り、それが企業のあり方を形成していくという経営学の奥深さを実感しました。世界の多様な生き方に触れ、自分の未来を捉え直すこともできる一生モノの学びとなります。



1888年万博の凱旋門にて。バルセロナの街は、ガウディをはじめとする著名な芸術家の建築物に彩られ、歴史と文化が息づいています。学生たちは、この地での学びを通して、アートが生活に根付いている様子も体験することができました。

### MESSAGE



#### 古川 裕康 教授

企業の活動は、特別な場所で起きていることではなく、私たち一人ひとりの生活の中から生まれています。人々が何を食べて、どう休み、どんな時に幸せを感じるのか。そうした「人間としての日常」の延長線上に、その国独自のビジネスの形があります。

海外の現場に赴き、五感で世界の動向を感じ取ることは、経営学を学ぶうえで極めて重要です。なぜなら、現地を直接体感することで、データや教科書だけでは見えてこない『生きた経営』の本質を理解できるからです。

フィールドスタディは、皆さんのこれまでの考え方を揺さぶる貴重な機会を提供します。自分とは異なる価値観に触れ、グローバルな視点から社会を捉え直すことは、未来のリーダーとして活躍するための確かな第一歩となります。新しい自分を発見してみませんか。

#### PROFILE

明治大学経営学部教授。専門はグローバル・マーケティングおよび消費者行動。企業の国際展開や異文化間の消費者心理を中心に研究し、学術的知見と実務の橋渡しを行うことで国際ビジネスの発展に貢献している。

# 世界で学び、課題を解決する グローバル・サービ斯拉ーニング



グローバル・サービ斯拉ーニング(GSL)は、経営学部独自の海外サービ斯拉ーニング科目です。サービ斯拉ーニングとは米国の大学で広く取り入れられた実践的教育活動で、単なるボランティア実習ではなく、「社会奉仕」(サービス)活動を通じて課題解決のための知識を修得することを目的としています。日本と異なる経済状況、文化・生活習慣のなかでボランティアを経験

し、教員や専門家の指導の下、現地の具体的な社会課題について考え、解決するための社会貢献活動を行います。本科目は、年2講座開講しており、GSL A(春学期開講)は夏休み期間中、GSL B(秋学期開講)は春休み期間中に、海外において約2週間の実習を行います。本科目を履修し修了すると2単位が付与され、卒業に必要な単位数に算入されます。

## ▶ 活動内容例(2025年度実施)

※実習先や実習期間は都合により変更する場合があります。

### グローバル・ サービ斯拉ーニング A

小関 隆志 教授  
(実習期間)8月~9月(14日間)  
(実習先)インドネシア共和国(バリ島)

- ① 孤児院で子どもと遊ぶ、調理・食事の提供
- ② 日本語学校・専門学校にて、日本語授業の補助、生徒との交流
- ③ 社会問題に関連した調査・見学(ごみ問題・水資源問題、バリ島の宗教と食文化)
- ④ 博物館にてバリ島の文化・歴史を学ぶ
- ⑤ リゾートホテルにおける環境対策を見学
- ⑥ 観光、寺院見学、文化体験

## STUDENT VOICE



公共経営学科3年  
荒井 理紗さん

東京都私立明治大学付属八王子高等学校卒業

## 言葉の壁を越えるために重要なのは 能力だけではなく「伝えたい」という強い思い



世界には貧困家庭に生まれ、親に育ててもらえず孤児院で暮らす子どもや、ごみ山に家を建てて生活する人々がいる。この世界的課題を知り、インターネット上の情報ではなく現地の実情を自分の目で確かめ、人の役に立ちたいと思い、セブ島に赴くグローバル・サービ斯拉ーニング(GSL)に参加しました。現地で施設の修繕や子どもたちとの交流を経験する中で、特に印象的だったのは、「協力する側」のつもりが、逆に多くの笑顔や前向きな姿

勢から学びを与えられたことです。なかでも、言葉の壁に直面しても、身振りや笑顔で何とか答えようとする姿を見て、言語よりも「伝えたい」という思いが大切だと気づきました。このGSLで得た行動力と、言葉の壁を越えて人とかわかる力を基に、将来は国や文化の違いを越えて多様な人と協働し、前向きな影響を与えられる人になりたいです。

# リアルな課題に挑む 経営総合講義

経営総合講義は、PBL(Project Based Learning)型の実践授業です。授業では、実際のビジネスの現場で直面するような問題が課題として取り扱われます。受講生はチームに分かれ、協力して課題解決の方策を考え、調べ、検討し、その結果をまとめ、プレゼンテーションします。実際のビジネスシーンに限りなく近い体験ができます。

この授業でのリアルな体験を通じて、社会で求められるスキルに気づき、大学生活で何を学ぶべきかを感じ取ってほしいと思います。

## ▶ 講義の流れ(以下のフローを2回)



## ▶ 協力企業と課題(経営総合講義・実施例)

企業	テーマ
株式会社西武・プリンスホテルズワールドワイド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どうやったら、海外のお客さまに入室していただけるか?</li> <li>・さらに、いかにアクティブ会員を増やしロイヤルカスタマーまで醸成するか?</li> <li>・もちろん、国内会員の入室もどう増やしていくか?</li> <li>・そして、いかにシンプルで誰もが分かりやすい内容でサービスをうちだすか?</li> </ul>
東急ホテルズ&リゾート株式会社	STREAM HOTELブランド(札幌・渋谷)の認知拡大施策を考える
三井住友海上火災保険株式会社	ニューリスクマーケットへの新たな取り組みを考案せよ
株式会社中村屋	コンビニのカウンター(レジ横)で新商品を発売するにあたり、商品コンセプトと、その商品を売る什器(機械)のコンセプト、その商品を売り出すための4P戦略について
全国農業協同組合中央会(JA全中)	どうしたら、より多くの方々に、食に関する世界や日本の状況に関心を持ってもらうことができるでしょうか。イベントを行う等の施策を中心に考えてみてください。
株式会社アルディーシー(がってん寿司)	窮地を救え! 新卒採用サイトの新提案
株式会社イトアンドホールディングス(大阪王将)	実際の店舗で、『メニューを開発』食シーンに価値を生み出そう!

# 最前線の“今”を学ぶ特別講義



時代の要請に応じたテーマについて、多彩な授業形態による特別講義を開講することにより、独自の特色ある教育を展開しています。授業回ごとに学内外から広く識者をお招きするオムニバス形式の授業を設置しており、第一線で活躍する実務家・専門家のゲスト講師から、最新の事例や情勢について学ぶことができます。また、英語により学ぶことができる授業やプロジェクト型学習の授業も開講しています。

## ▶ 2026年度開講科目一覧

科目名	開講	テーマ
基礎専門特別講義B[M]	春	金融リテラシーとライフデザイン
基礎専門特別講義C	春	起業のメカニズムを体験する
公共経営学特別講義C	春	社会課題に立ち向かう協同組合
基礎専門特別講義D[M]	秋	「税金」や税にかかわる様々な仕事を理解して将来の選択肢を広げよう!
経営学特別講義B	秋	中小企業診断士による中小企業支援
経営学特別講義D	秋	スタートアップ経営のメカニズムを体験する
基礎専門特別講義D[M]	秋	ソーシャルな起業を目指せ!

# 経営学部のゼミナール教育

経営学部のゼミナール(演習)は、1年次から履修可能な「教養演習」「外国語教養演習」「基礎専門演習」と2~4年次の「演習」があります。「演習」では合宿や他大学との交流を行うゼミもあり、4年次には大学生生活の集大成と

なる卒業論文を書きます。1つのテーマについて深く掘り下げて研究する方法や、論理的にまとめて発表する方法を学びながら、苦勞してつくり上げた卒業論文は大学生生活の集大成といえるでしょう。

## 注目の演習科目

### 世界の“欲しい”を、読み解く力に

グローバル・マーケティングとは、国や文化の違いを踏まえて商品やサービスを展開する企業活動のことです。このゼミでは、その考え方を中心に、企業がどのように海外市場へ進出し、消費者の文化的背景に合わせて価値を伝えているのかを学びます。具体的には、海外ブランドの事例や各国のデータ分析、文化

による購買行動の違いを検討しながら、理論と実際を結びつけて理解を深めます。授業では多様な視点を重視し、世界の市場を比較しながら論理的に考える力を育てます。国際社会におけるビジネスの在り方を学びたい学生にとって、学びの幅が広がるゼミです。

古川 裕康 教授



### 数字の示す意味を正しく理解することで問題解決能力を養う

「管理会計」とは、非財務情報を含む多様な数値情報を経営管理に役立てることを目的とした学問です。本ゼミはこの「管理会計」を軸に、様々な数字の示す意味を正しく読み解き、実務・研究など多くの場面で重要となる問題解決能力を鍛えます。問題解決において特に重要となるものがエビデンスに基づく議

論です。そのために本ゼミでは、量的・質的なデータ収集や可視化、実証などの過程を通じて実践的学習を行います。こうした学習を通じて、意思決定に資する洞察力と論理的な思考力の修養を図ります。

森光 高大 准教授



### 経営学からクリエイティブに人間を学ぶ

「人間」を軸に、経営学にかかわる労働、福祉、医療の観点から学習を進めています。病気になったり、失業したり、障害を負ったり—人生にはアクシデントがつきものです。それでも幸せな人生(Well-Being)を追い求めるにはどうすればいいのでしょうか？ そういった課題に対して、クリエイティブに取り組んでい

るゼミナールです。ゲームを制作したり、演劇を作ったり表現したり、後半は研究活動として結実します。また、1年に1回、必ず個人面談を行い、日頃の悩みを話してもらえるようにしています。教員と学生、あるいは学生同士の信頼関係をしっかり築くことで、学習の成果も上がるように思います。

早川 佐知子 准教授



### 異文化コミュニケーションを通して持続可能な未来を構築する

このゼミのテーマはビジネスにおける異文化コミュニケーションです。言語や画像、ファッション、音楽、様々な形態のセミアティクスを通じたコミュニケーションは、人間を特徴づける要素です。これは私たちが人間として結びつける一方で、言語が個人やコミュニティのアイデンティティ、さらには私たちが際立たせる企業

ブランドや文化を形作るため、潜在的に私たちが分断する可能性もあります。このゼミでは、学生たちは個別およびグループプロジェクトを通してコミュニケーション、文化、ブランディングについて探求し、分断を超えたコミュニケーションを通じて倫理的で持続可能な未来を構築することに重点を置いています。

キアナン・バトリック J. 教授



### 多様性社会の中心で日本文化を学ぶ

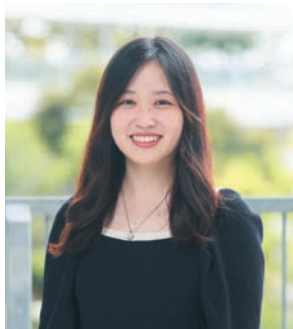
グローバルな視野や、多種多様な文化を理解する姿勢が求められる現代だからこそ、私たちの立脚点である日本各地の文化を深く知ることは重要です。私のゼミは、歴史文化や伝統産業に特色のある土地での実地学習(フィールドスタディ)を中心に置き、事前・事後学習で理論的な部分を押さえながら展開し

ています。様々な地域の方々と交流する経験は、主体性やコミュニケーション力の向上につながるだけでなく、スピーディで予測困難な時代において、自分らしく柔軟に生きる術を学ぶ機会になると考えています。

森田 直美 教授



## STUDENT VOICE



公共経営学科3年

山本 結さん

山口県立防府高等学校卒業

## 論点発見・分析・アウトプットから 人間としての在り方まで学ぶ

所属している原田ゼミナールでは、チームで論点を見つけ、それに沿った情報収集と分析を行い、プレゼンテーションでアウトプットしています。同期と切磋琢磨するだけでなく、先輩方からも各過程で細かくアドバイスをいただき、日々学びが尽きません。他の授業や就職活動でのグループワークでも、論点を端的にまとめたり、別の角度からテーマを上げたりすることができるようになりました。その授業の教授や受講生からも「内容が整理されてい

て分かりやすい」と評価してもらえる機会が増え、成長を実感しています。また原田先生からは、マーケティングの知識はもちろん、卒業後に大切なことも数多く学んでいます。「人としてどうあるべきか」「社会人としての姿勢」など、学問の知識だけではなく人や物事との向き合い方で重要なことに気づける点も、原田ゼミの魅力です。

# 幅広く、確かな土台を育むリベラルアーツ

## 教養科目・基礎専門科目

「教養科目」は、専門分野を学ぶための基礎学力を身につけるとともに、将来過ごすことになる職場や地域社会で多様な人々とかわりを持ちながら生きていくために必要な「社会人基礎力」を育成することを目的としています。基本的なスキルを身につけるための授業には、論理的に筋道の通った文章を書く能力を養い、論文やレポートの書き方を学べる「レポート・論文作成法」があります。さらに、先生と近い距離で気軽に質問をしたり話し合いをしたりしながらあるテーマに基づいて深く勉強することができる「教養演習」や「外国語教養演習」のような少人数ゼミ形式の授業もあります。

「基礎専門科目」は各学科の専門的学習のための基盤となる科目です。1年次から履修できる科目も多く、早くから経営にかかわる専門的学習ができます。社会の現場においては、組織構造や組織構成メンバーの人間関係・心理・健康など組織内の要因とともに、国内外の経済・法・政治・文化・社会・自然環境など組織外的要因も対象として、広い視野から問題を捉えて考察し、様々な提案ができることが必要です。また企業や経済・社会の歴史的背景に関する経営学的理解とともに、情報処理、統計処理、調査、専門的コミュニケーションなどのスキルを大学時代にさらに磨くことも重要です。

### 注目授業 スポーツ・レジャー・レクリエーション論



#### 「遊び」を通して自分と社会を考える

吉松 梓 准教授

「遊び」と聞くと、「学業」とは正反対のイメージがあるかもしれませんが、実は、スポーツ・レジャー・レクリエーションの語源には「遊び」という共通点があります。本授業では、「遊び」が私たちの発達や心身の健康にどのような役割を果たしているのか、地域や自然環境の問題、体験格差などの解消にどう貢献できるのかを学びます。グループでのディスカッションを通して多様な視点に出会いましょう。

### 注目授業 フランス語コミュニケーション上級



#### フランス語で「世界」をより身近に!

折方 のぞみ 准教授

視聴覚教材とテキスト学習をバランスよく取り入れ、「使える」語学力を身につけるための授業です。リスニング力やコミュニケーション力をアップして旅行や留学の準備をしたい人、留学生と交流したい人、スポーツ選手のSNS発信を聞き取りたい人、資格試験対策をしたい人など、様々な目的に適しています。世界で2番目に多くの国で話されているフランス語の学習を通して、自分の世界を広げてみませんか?

### 注目授業 経営と環境



#### 私たちはどうするのか

松野 裕 教授

日本は高度成長期に深刻な公害問題を経験しました。我々の社会は迅速な対応ができませんでした。21世紀に入り、大規模な原発事故が発生し、今も故郷に戻れない人が大勢います。そして、世界は今まさに気候変動問題に直面していますが、各国の対応は不十分で、生き物や人間への甚大な被害が現実視されています。これらの問題がどのようなものか、どう対応したらよいのか、ともに学びましょう。

## ▶ 経営学部の基礎専門科目

分類	科目名
経営学の基礎に関する基礎専門科目	・簿記論 ・Fundamentals of Management(E) ・経営史 ・経営基礎数学 ・経営心理学 ・マーケティング基礎論 ・情報化社会論
経営学の応用に関する基礎専門科目	・経営統計学 ・社会調査法 ・経営社会学 ・産業生理学 ・経営と環境 ・企業の社会的責任論 (J/E) ・ネット・ビジネス論 (J/E) ・コンテンツ・ビジネス論 (J/E) ・戦略経営情報システム論 ・経営文献研究
経営にかかわる経済を学ぶ基礎専門科目	・経済原論 ・ビジネス・エコノミックス ・Japanese Economy (E) ・経済史 ・日本経済史 ・経済地理学
経営にかかわる法律を学ぶ基礎専門科目	・ビジネス法 ・会社法 ・手形法・小切手法 ・財産法 ・税法 ・労働法
経営の国際化に対応した基礎専門科目	・Transcultural Business Communication (E) ・Strategic Business Communication (E) ・イギリス文化論 ・アメリカ文化論 (J/E) ・ドイツ文化論 ・東欧文化論 ・中国文化論 ・フランス文化論 ・東南アジア文化論 ・海外経営事情 ・ビジネス英語 (J/E) ・Business Presentation (E)
時代の要請に応じたテーマを取り入れた講義	・基礎専門特別講義
少人数ゼミ形式の基礎専門科目	・基礎専門演習 (J/E)

注)(E)は「英語で実施する授業科目」を示します。(J/E)は年度により「日本語または英語で実施する授業科目」を示します。

○ 現代企業を多面的に読み解く

## 学科の概要

今日の急激で大きな経営環境の変化は、企業と社会に多くの変革を迫っています。そのため経営学科では、近未来の変化を機敏に読み解き、企業の経営の方向性を定めることができる人材の育成を目的としています。急速な経済のグローバル化に対応する国際経営戦略に関する科目や、働きがいや雇用問題といった身近な問題に対応する人的資源のマネジメントに関する科目、知識情報化の進展に対応する情報と技術のマネジメントに関する科目を有機的に配置し、理論・歴史・実証といった様々な視点から展開しています。さらにゼミナールでは、専門に特化し、より深く学んでいきます。皆さんも時代の要請に応えた幅広いカリキュラムを通し、一緒に経営学科で、現代の企業と社会を多面的に読み解いていきましょう。

## 学科主要科目

学部共通		経営学科	
1年次		2年次	
学部必修	経営総論 経営学 会計学 公共経営学 近代経済学	学科選択	〈日本の企業〉 企業論 〈人と組織〉 経営管理論
	簿記論 / 簿記技能 経済原論、経済史 日本経済史、経営史 ビジネス法 情報化社会論 経営心理学 (2年次から) 経営基礎数学 社会調査法 マーケティング基礎論 (2年次から) 基礎専門演習 基礎専門特別講義 など		学科専門

経営学特別講義

学科によらず共通の科目についてはP.06を参照してください

## Q カリキュラム解説

企業経営を多面的に読み解き、変化に対応する人材を育成

学科専門科目の企業論、経営管理論などを中心に企業経営の全体構造を学んだ後、3・4年次でさらに企業経営に対する理解を深めていく





## 目指す将来イメージ

### 経営者・起業家

ベンチャー企業  
事業継承  
戦略スタッフ

### 専門職

経営コンサルタント  
中小企業診断士  
社会保険労務士

### 色々な業界

メーカー 金融  
商社 情報通信  
保険 不動産



# Student Voice

## 学生の声

経営学科3年

小森 琉世さん

千葉県私立専修大学松戸高等学校卒業



### 幅広く学ぶことで、経営の面白さを実感

高校時代、将来の夢がまだ定まっていませんでした。だからこそ、社会で必要とされる力を幅広く学べる経営学科を志望しました。経営戦略論の授業では、自分が会社を動かす立場になったと想定して事業戦略を策定。理論を実践に移すことで経営を学ぶ面白さを強く感じました。目標意識が高く真面目な仲間と出会えたことも大きな財産です。シドニー留学と明治大学の外国語科目で選択した中国語を活かし、グローバル社会の発展に貢献できる人材を目指します。

## 3年次～4年次

### 〈理念・文化・歴史〉

経営哲学、経営学史 日本企業者史  
日本経営史、国際経営史  
経営文化論、文化論\*  
(英 (J/E)、米、仏、独、中、  
東南アジア、東欧)  
Family Business (GSBA) (E)

### 〈戦略・イノベーション・マーケティング〉

経営戦略論  
イノベーション・マネジメント  
イノベーション・システム  
マーケティング・マネジメント  
グローバル・マーケティング論  
Strategic Marketing (E)  
The Future of E Business (GSBA) (E)  
E Commerce (GSBA) (E)  
Strategic Management (GSBA) (E)  
International Marketing (GSBA) (E)  
Service Marketing (GSBA) (E)

### 〈モノ・金・情報とその分析〉

生産管理論、経営技術論  
ナレッジ・マネジメント論  
財務管理論、経営統計学\*  
現代コーポレートファイナンス論  
リスクマネジメント論  
技術戦略論、経営情報論  
Information Ethics (GSBA) (E)  
Information Science (GSBA) (E)  
Corporate Finance (GSBA) (E)  
Investments (GSBA) (E)

### 〈人と組織〉

経営社会学\*、経営組織論、能力開発論  
人事労務管理論、雇用関係論  
組織行動論、労使関係論  
企業内教育論、産業生理学\*  
Organizational Behavior (GSBA) (E)  
Human Resource Management (GSBA) (E)

### 〈グローバル〉

Transcultural Management (E)  
Comparative Business Management (E)  
国際経営論 (J/E)  
比較経営論 (米、中、露・東欧、西欧)  
経営学外国書講読  
Transnational Management (GSBA) (E)

### 〈日本の企業〉

Strategic Analysis of Japanese Companies (E)  
Innovation Strategy in Japan (E)  
日本経営論、中小企業論  
スタートアップ企業論

### 〈法律関係〉

会社法\* など

## 時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1	経営学 外国書講読A 経営学 外国書講読B				演習IIA 演習IIB	
2	日本企業者史 日本経営史	経営戦略論A 経営戦略論B	中小企業論A 中小企業論B	スタートアップ 企業論A スタートアップ 企業論B		
3		人事労務 管理論A 人事労務 管理論B	マーケティング マネジメントA マーケティング マネジメントB			
4	国際経営論A 国際経営論B		雇用関係論 労使関係論			
5						

# Message

## 教員からのメッセージ

石塚 史樹教授



### 経営学科での学びを目指される方々へ

経営学科の目標は「経営組織の構成と運営の原理に関する学術知・実践知を用いて多面的な視点から経営課題を発見・分析し、経営主体の使命と価値創出に向けて創造的な解を導き、実践する能力」の獲得です。ですが、これはすぐにはできません。まず、学部1年次の共通科目、必修科目・基礎専門科目を着実に修得してください。これができれば経営学科の講義も理解が進みます。このうえで、講義をヒントとして様々な課題に独自の研究姿勢で取り組んでください。難しいかもしれませんが、本学科の教員は意欲のある方には助言を惜しみません。本学科を目指される皆様とお目にかかれるのを楽しみにしています。

注) \*は基礎専門科目、(E)は「英語で実施する授業科目」、(J/E)は年度により「日本語または英語で実施する授業科目」、(GSBA)は「大学院経営学研究科との共同設置科目」を示します。

## ▶Pick up

### アメリカ経営の「強さ」と「しなやかさ」 比較経営論(アメリカ)

変化とイノベーションに挑み続けるアメリカ企業の経営活動を事例から学びつつ、日本との比較の視点からアメリカ企業経営の戦略、組織、制度の特徴を考えていきます。

○ 組織の状況を見透しとおトキアカス

### 学科の概要

グローバル化と情報通信技術の進展により、社会の変化は速く、複雑化しています。営利・非営利にかかわらず、組織をマネジメントする人には、組織の現状を的確に把握し、先行きを見透し、その情報を関係者間で共有できることが重要です。「Accounting(会計)」は独自の仕組みを通じて、組織の経済活動をデータ化します。そのデータを利用・分析することによって組織の現状を解明でき、関係者に説明できるようになります。会計は組織運営に携わる人々の助けとなり、会計を使いこなせる能力は強力な武器となります。会計学科では、組織内部のマネジメントに役立つ会計から組織外部へのディスクロージャー(情報開示)に役立つ会計まで幅広く学ぶことができます。体系的なカリキュラムを通じて、会計データの作成、理解、分析、活用に必要な能力を養います。また、経営学部には、公認会計士や税理士などをを目指す学生のための「高度職業会計人養成トラックCAP(Course of Accounting Profession)」があり、会計学科がCAPを全面的に支援しています。会計は国境を越えて用いられる世界共通の言語であり、グローバル価値創造人材には欠かせません。会計の力を磨き、専門性を武器に、自信を持って世界へ羽ばたいてください。

### 学科主要科目

学部共通		会計学科	
1年次		2年次	
学部必修	経営総論 経営学 会計学 公共経営学 近代経済学	学科選択	〈マネジメント〉 管理会計総論 <sup>(1)</sup> 原価計算論 <sup>(1)</sup>
	簿記論 / 簿記技能 経済原論、経済史 日本経済史、経営史 ビジネス法 情報化社会論 経営心理学(2年次から) 経営基礎数学 社会調査法 マーケティング基礎論 (2年次から) 基礎専門演習 基礎専門特別講義 など		〈ディスクロージャー〉 財務会計総論 <sup>(1)</sup> 中級簿記論 上級簿記論 Basic Accounting <sup>(1)</sup> (E)
基礎専門		学科専門	

会計学特別講義、会計プロセミナー

学科によらず共通の科目についてはP.06を参照してください

### Q カリキュラム解説

組織の状況を“会計の力”で見透し説明できる力を身につける

学科専門科目の財務会計総論、管理会計総論などを中心に会計学の基礎理論を修得した後、3・4年次でより専門的で高度な会計領域を学ぶ



## 目指す将来イメージ

### 資格職

公認会計士  
税理士  
国税専門官

### 企業内スペシャリスト

最高財務責任者 (CFO)  
管理会計担当者  
経理財務担当者

### 総合職

国際的メーカー  
金融  
商社  
外資系金融



## 3年次～4年次

### 〈マネジメント〉

原価管理論  
マネジメント・コントロール  
経営分析論  
生産管理論<sup>(2)</sup>  
Management Accounting (E)  
〈ディスクロージャー〉  
財務諸表論  
監査論  
現代会計基準論  
環境会計論  
NPO会計論  
公会計論  
Financial Accounting (E)  
Advanced Financial Accounting (GSBA) (E)  
Financial Statement Analysis (GSBA) (E)

### 〈グローバル〉

会计学外国書講読  
国際財務報告論  
英文会計  
会計史

### 〈タックス&ロー〉

法人税法  
税務会計論  
会社法<sup>(2)</sup>  
手形法・小切手法<sup>(2)</sup>  
財産法<sup>(2)</sup>  
税法<sup>(2)</sup>  
労働法<sup>(2)</sup>

### 〈ストラテジー、マーケティング&オーガニゼーション〉

経営戦略論  
マーケティング・マネジメント<sup>(2)</sup>  
経営組織論<sup>(2)</sup>  
中小企業論<sup>(2)</sup>  
ナレッジ・マネジメント論<sup>(2)</sup>  
国際経営論 (J/E)  
比較経営論 (アメリカ)  
Strategic Analysis of Japanese Companies (E)  
〈ファイナンス〉  
財務管理論  
現代コーポレートファイナンス論  
Corporate Finance (GSBA) (E)  
Investments (GSBA) (E)

注) (1) は「1年次から履修できる学科専門科目」、(2) は基礎専門科目や他学科専門科目で履修を推奨する科目、(E) は「英語で実施する授業科目」、(J/E) は年度により「日本語または英語で実施する授業科目」、(GSBA) は「大学院経営学研究科との共同設置科目」を示します。

## ▶Pick up

### 租税法は経営のパートナー 法人税法

税金はあらゆる経済取引にかかります。効果的な経営戦略には、法人税法を理解する法的思考が必要です。M&Aなどの最新の事例について一緒に学びましょう。

# Student Voice

## 学生の声

会計学科4年

北林 梨葉さん

愛知県私立旭山女子学園高等学校卒業



### 会計知識が身につくことで、さらに関心が高まる

企業経営の基盤となる会計を専門的に学び、自分の強みとすべく会計学科を志望しました。財務諸表が読めるようになり、数字から企業実態を理解できる力が身につきました。会計への関心が高まったことで、大学院への進学も検討しています。さらに学びを深めることで、会計や経営に関するより高度で実践的な専門性を磨きたいと考えています。将来は、会計の専門家として企業を支える人材になりたいです。

## 時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1						
2		現代会計基準論A 現代会計基準論B			演習IIA 演習IIB	
3	原価管理論A 原価管理論B	財務管理論 現代コーポレートファイナンス論		NPO会計論 公会計論	Financial Accounting A Financial Accounting B	
4	環境会計論A 環境会計論B	監査論A 監査論B		税務会計論A 税務会計論B		
5				会计学外国書講読A 会计学外国書講読B		

## Message

### 教員からのメッセージ

長野 史麻教授



### 大学入試を例に会計を説明：重要なのは「測定」「伝達」そして「意思決定」

大学は、受験生の学力を直接知ることができないので、入試で「測定」された情報をもとに、学力を推測し、合否を決めます。重要なのは「測定」され、その情報が大学に「伝達」され、「意思決定」が行われることです。学力が、どのように測定されるかを知っている方が合格には有利です。

企業経営では、企業の活動を「測定」し、その結果を「伝達」する仕組みが会計になります。会計は、組織体の活動を貨幣額などにより測定し、その結果を報告書にまとめ、利害関係者に伝達し、彼らの意思決定を支援します。企業経営や組織運営では、会計の知識がとても大切になります。

ぜひ一緒に会計を学びましょう。

○ 公共性・社会性ある人材を育成

### 学科の概要

公共組織のマネジメントを担う専門人材の育成を目的に、日本で初めての学科として2002年に誕生しました。現代は国や自治体等の行政体に加えて、営利企業と非営利組織が互いに協働して社会課題の解決と公共サービス供給の役割を果たす時代となりました。公共経営学科ではNPOやNGO、行政体といった非営利組織のマネジメントと営利企業である企業における社会貢献活動についての理解を深めることを通じて、持続可能でかつウェルビーイングな社会の形成を目指します。スポーツ・医療・福祉を含め、これら公共に関係する組織のマーケティング、経営戦略、財務、組織マネジメントについて、地域、企業、大学院との連携による、より広く、より深い探究心を育成する教育プログラムを提供します。

### 学科主要科目

学部共通		公共経営学科	
1年次		2年次	
学部必修	経営総論 経営学 会計学 公共経営学 近代経済学	学科選択	〈思想・歴史・文化・生活〉 公共歴史論 公共表現行為論 現代健康論 公共思想論 地域文化と伝統産業 地域公共論 住まいと仕事の地理学
	基礎専門		〈戦略論・各種マネジメント〉 行政経営論 ツーリズム・マネジメント(J/E) 地域活性化論(講義) 地域活性化論(実習)

公共経営学特別講義

学科によらず共通の科目についてはP.06を参照してください

## Q カリキュラム解説

公共・非営利・社会組織のマネジメントを実践的に学ぶ

学科専門科目の行政経営論、社会的企業論などを中心に公共経営の体系的知識を修得した後、3・4年次でより具体的なマネジメントを学ぶ



## 目指す将来イメージ

### 公共セクター

国家公務員  
地方公務員  
公企業職員  
教員

### 非営利セクター

NPO法人  
公益財団・社団法人  
学校法人  
協同組合

### 企業セクター

民間企業  
スポーツビジネス  
介護ビジネス



## 3年次～4年次

### 〈理論・セクター論〉

公共経営学外国語講読  
非営利組織論  
社会的企業論  
公共ガバナンス論  
公共セクター経済論  
公益事業論  
中小企業論  
協同組合学  
Introduction to Public Management (E)

### 〈戦略論・各種マネジメント〉

行政経営戦略論  
公共交通と地域社会  
NPO経営戦略論  
自治体マネジメント論  
観光事業論  
福祉マネジメント論  
医療マネジメント論  
スポーツ・マネジメント論  
アウトドア組織マネジメント論  
ライフスタイル・マネジメント論  
国際協力NGO論

### 〈マーケティング・ファイナンス・会計・評価〉

公共マーケティング論  
スポーツマーケティング論  
ソーシャル・ファイナンス論  
サステナブル投資論  
NPO会計論  
社会会計論  
公会計論  
国際開発論 (J/E)  
地方財政論  
行政評価論  
Social Impact Investment (E)  
Business for Social Impact (E)  
公共データ分析論

注) (E) は「英語で実施する授業科目」、(J/E) は年度により「日本語または英語で実施する授業科目」を示します。

## ▶▶Pick up

### Introduction to Public Management

行政を中心とした公的組織の経営の考え方や内外の事例について、担当教員による講義とグループワークによる比較事例分析の双方によって検討を行います。講義はすべて英語で行われ、例年受講生の約半数が留学生です。

# Student Voice

## 学生の声

公共経営学科3年  
種子田 妃南さん

鹿児島県私立鹿児島修学館高等学校卒業



### 社会貢献の視野が広がる学び

公務員として社会に役立ちたいという思いから、行政やNPOの仕組みを学ぶ公共経営学科を志望しました。授業では、社会課題に行政、企業、市民が連携して取り組む事例に触れ、社会を動かす仕組みの多様さを学んでいます。制度を作る側だけでなく、人々にその大切さを伝えることで社会に貢献する意義を見出しました。将来は、社会課題に向き合い、解決策を考え、伝え、広める仕事に挑みたいのです。

## 時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1		自治体 マネジメント論	国際開発論(E)			
2	演習IIA	医療 マネジメント論	行政経営 戦略論			
	演習IIB	福祉 マネジメント論	Introduction to Public Management			
3	公共経営学 外国語講読A	Social Impact Investment	ソーシャル・ ファイナンス論		アウトドア組織 マネジメント論	
	公共経営学 外国語講読B	Business for Social Impact	公共 マーケティング論		公共 ガバナンス論A	
4	観光事業論A				公共 ガバナンス論B	
	観光事業論B				フィールド スタディC	
5						

# Message

## 教員からのメッセージ

菊地 端夫教授



### 「未来をデザインする」視野と構築力を養う

公共経営学科での3年間の学びで身につく力とは、端的には、世の中にある多様化・複雑化する複合的な課題を分析し、諸理論と現場知の往復により、柔軟な思考力を身につけ、持続可能な公共的価値を創造する能力です。

公共経営の学びのフィールドは、まちづくりや地域、スポーツ、ウェルネス、観光、環境、医療福祉、国際協力など、多様です。営利、非営利（“私立大学”の明治大学も非営利組織です）、公的、私的、各セクターの特徴を組み合わせ、いかに持続可能な価値を創造するか。その醍醐味と、未来を切り拓く成長の喜びを、ぜひ本学科で実感してください。

# 経営学部・教員と研究テーマ

2026年4月1日現在

経営学部は、経営・会計・公共経営の3学科に加え、学科の枠を越えて学べる共通科目の専任教員、特任教員、助教で構成されています。

授業やゼミナールでは、有益なアドバイスを与えてくれる教員として、時には学生生活や将来の進路について相談に乗ってくれる人生の先輩として、皆さんの夢や目標を応援します。

**経営学科**

① 主な担当科目 ② 研究テーマ

牛丸 元 教授

- ① 企業論
- ② イノベーションを創出する企業間関係

知的フィールドで思いっきり可能性を広げてください。



中澤 高志 教授

- ① 経済地理学
- ② 労働の地理学、現代日本の地域構造・都市構造の変容

大学で学ぶ地理学は、暗記物の「地理」とは違います。大きな可能性を持った自由な学問です。



青木 克生 教授

- ① 経営管理論
- ② 製造業におけるカイゼン活動の国際比較研究、企業間関係とイノベーション、組織学習の理論的研究

国際化する時代にあって日本企業の真の強みは何であるのか、というテーマを学生諸君とともに学んでいきます。



山崎 憲 教授

- ① 人事労務管理論
- ② 企業活動をめぐる社会・経済システム

大学で学ぶことは、「なんのために生きているのか」を探る扉を開けることにつながります。



鳥居 陽介 准教授

- ① 財務管理論、現代コーポレートファイナンス論
- ② 株式所有構造の変遷と主要株主が企業に与える影響

大学での学びを通じて、より深く考える力を身につけます。それは生涯の財産となります。



佐々木 聡 教授

- ① 日本経営史
- ② 日本の経営発展の実証的研究

実際の日本の企業や企業家・経営者による「革新」について学び、近未来の企業像を展望する授業内容です。



中西 晶 教授

- ① 経営心理学、ナレッジ・マネジメント論
- ② 高信頼性組織とレジリエンス、安全とセキュリティのマネジメント

自分とは何か、組織とは何か、社会とは何か、深く、多面的に考え、ともに語りましょう。



一之瀬 真志 教授

- ① 生理学、トレーニングの科学、産業生理学
- ② 運動生理学

生体機能は運動中にもっとも活性化されます。運動という「窓」を通じて、生体の驚異の機能を探究しましょう。



清水 一之 教授

- ① 比較経営論(西欧)
- ② インダストリー4.0(第4次産業革命)

「One for All, All for One」(ひとりみんなのために、みんなはひとりのために)。一緒に勉強し、将来を勝ち取ろう!



宮田 憲一 教授

- ① 経営史、比較経営論(アメリカ)
- ② 企業成長の経営史、クリエイティブ産業史

社会を変える「ビジネスの力」に興味をもっている皆さん、ぜひ経営学部の扉を叩いてください!



谷口 諒 准教授

- ① 経営組織論、組織行動論
- ② イノベーションプロセスにおける「失敗からの学習」、カテゴリとイノベーション、組織に対する社会からの評価

色々なことに挑戦し、そのなかで多くのことを学び、自身の可能性を広げていく。そんな大学生活にしてください。



岡田 浩一 教授

- ① 中小企業論
- ② 中小企業経営の理論的研究

日本企業の99%以上は中小企業です。中小企業を語らずして日本企業を語れません。一緒に研究しましょう。



松野 裕 教授

- ① 経営と環境
- ② 環境政策の経済学的研究

時を経て、思い出されるのは学生の頃のことばかりです。大切にすごしてください。



原田 将 教授

- ① マーケティング・マネジメント
- ② ブランド志向組織、インターナルブランディング

失敗を恐れず、様々なことにチャレンジしてください。意志あるところに道は開けます。



三上 真寛 教授

- ① 近代経済学、ビジネス・エコノミクス
- ② 組織・制度の経済学

大学生活は可能性に満ちています。様々な学問に触れて、たくさんの人に出会い、何事にも挑戦しましょう。



古川 裕康 教授

- ① グローバル・マーケティング論
- ② 国際市場細分化、グローバル・マーケティングの標準化・適応化研究

挑戦する気持ちを忘れないでください。明治大学は「一歩前へ」踏み出す勇気を持つ学生で溢れています。



鶴田 靖人 准教授

- ① 統計学、経営統計学
- ② ノンパラメトリック統計、応用統計学、経済統計

統計学など様々な学問を通じて得た知識を活用して、新しい価値や可能性を社会に広げていきましょう。



郝 燕書 教授

- ① 比較経営論(中国)
- ② 中国と日本の経済・経営の比較研究

[中国の格言] 成功者找方法 失敗者找理由 / 成功者は方法を考え、失敗者は言い訳をする。



歌代 豊 教授

- ① 経営戦略論
- ② 経営戦略のマネジメント

企業だけでなく個人にとっても「戦略」が不可欠です。将来に向けての「自分らしい戦略」を創りましょう。



山下 充 教授

- ① 経営社会学
- ② 人的資源管理の歴史・国際比較、人事部門の機能と歴史

社会現象を多角的、多面的に理解し、新しい世界観を見つけてください。



石塚 史樹 教授

- ① 雇用関係論・労務関係論
- ② 特に独企業の人的資源管理・労務関係・企業統治にかかわる実証研究

「学問に王道なし」といいますが、分野を問わず成功を取るためには、地道に修業を継続するしかありません。皆様も、大学進学前後も、目指す道での継続的な修業に励まれてください。



鷲見 淳 准教授

- ① 国際経営論 Fundamentals of Management
- ② グローバル化と企業の国際経営

グローバル的な視点と日本の視点を対比することを通して、世界、日本、そして自分を語ります。



カン・ビクトリヤ 准教授

- ① スタートアップ企業論
- ② 起業家活動、スタートアップ・エコシステム

果敢にチャレンジし、価値を創造せよ。やりがいのある学びが、有意義な人生と強い絆を築く。



一小路 武安 准教授

- ①イノベーションシステム
- ②イノベーションのマネジメントや受容のプロセス

経営学は組織マネジメントを追求する応用分野です。これまでの学びを基に、是非新しい挑戦にいきましょう。



高澤 陽太郎 専任講師

- ①数学・経営基礎数学
- ②オペレーションズ・リサーチ

数学は積み重ねの学問です。一緒に一歩ずつ前へ進んでいきましょう。



永井 裕久 特任教授

- ① Transcultural Management
- ②次世代グローバルリーダーの育成

"Your vision will become clear only when you can look into your own heart. Who looks outside, dreams; who looks inside, awakes."  
-Carl Jung, Swiss psychologist-



新宅 純二郎 特任教授

- ①イノベーション・マネジメント
- ②日本の製造業の開発・生産戦略

大学では、そのままに役に立つ知識を他人から得ることより、自分の力でどうやって知識を獲得したり創造したりすることができるか、その方法論を学んでください。



## 会計学科

① 主な担当科目 ② 研究テーマ

大倉 学 教授

- ①財務諸表論
- ②制度会計の特質考究

新しいことを知るよるこび、そしてそれを様々な視点から考える楽しさをともに経験しましょう。



千葉 貴律 教授

- ①環境会計論
- ②社会と会計

和泉～駿河台キャンパスのエコウォーキングに参加しませんか？



石津 寿恵 教授

- ①財務会計総論、NPO会計論
- ②営利企業、非営利企業における利益概念

好きな言葉は「努力は裏切らない」。そして経営学部のキャンパスライフは「受験生の努力を裏切らない」。



小俣 光文 教授

- ①監査論
- ②監査制度の有効性の向上、モニタリング機能を中心とした企業のガバナンス向上

大学時代は一生つき合える友人をつくる絶好の機会です。よく学び、よく遊び、たくさん友人をつかって有意義な大学生活を送ってください。



長野 史麻 教授

- ①原価計算論
- ②サステナビリティ課題の解決に向けたマネジメント・コントロール・システム

明治大学は自分でも気づいていない可能性に気づかせてくれる。一緒にサステナビリティ課題の解決に役立つ人になりましょう。



大槻 晴海 教授

- ①管理会計総論
- ②原価企画に関する理論的・実証的研究

管理会計って知ってますか？未知なるものへの好奇心から、新しい道が開かれます。学び問うことを楽しもう！



加藤 友佳 准教授

- ①法人税法、税法
- ②変化化する社会に対応する税制

明治大学は、あらゆる可能性を広げることのできる大学です。貴重な大学生生活を、ともに有意義な時間にししましょう。



森光 高大 准教授

- ①原価管理論
- ②主観的業績評価を伴うマネジメントコントロール、原価および収益性の管理

大学生活は挑戦と成長の連続です。新たな挑戦を繰り返しながら知識を深めていってください。



平屋 伸洋 准教授

- ①経営分析論、国際財務報告論
- ②資本コストと利益マネジメントの関係

学問とは「学び問う」、「問うことを学ぶ」ことです。大学では物事を広く学び、その真理を探究しましょう。



浅野 千鶴 専任講師

- ①現代会計基準論
- ②会計基準における基礎概念の研究

会計学について語り合しましょう！



森田 広大 専任講師

- ①会計史、基礎専門演習
- ②英米会計史研究

大学時代に取り組むべきことをしっかりと定め、それをプレずに極めてください。



## 公共経営学科

① 主な担当科目 ② 研究テーマ

鈴井 正敏 教授

- ①ライフスタイル・マネジメント論
- ②健康科学、運動とNK細胞

大学は自分の可能性に挑戦するところです。色々なものに興味を抱く好奇心と、それにトライするバイタリティーを磨いてください。



薩摩 秀登 教授

- ①西洋史、公共歴史論
- ②ヨーロッパ中近世史

視野を大きく世界へ広げてください。地球上には、様々な生き方・考え方があるということを忘れずに。



塚本 一郎 教授

- ①非営利組織論、Social Impact Investment
- ②社会的企業、企業の社会的責任、社会的インパクト投資に関する研究

周りに流されずに、自分自身で考える力と行動する力を身につけてください。



田中 充洋 教授

- ①スポーツ・マネジメント論
- ②ボールゲームのコーチング論

皆さんとスポーツの素晴らしさを共有できることを楽しみにしています。



小関 隆志 教授

- ①NPO経営戦略論、ソーシャル・ファイナンス論
- ②ソーシャル・ファイナンスによる金融包摂

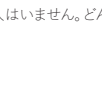
明治大学経営学部で社会へ幅広い視点を持ち、豊かな経験を積んでください。待ってます。



畑中 基紀 教授

- ①公共表現行為論、日本文学
- ②近代日本文学、表現論

失敗を経験せずに成功した人はいません。どんな失敗しましょう。



菊地 端夫 教授

- ①行政経営論、行政経営戦略論
- Introduction to Public Management
- ②行政および公共政策の比較研究

楽しみなくして得るものなし。公共経営を学ぶ醍醐味と楽しみを一緒に味わいましょう！



## 教員紹介

枝村 祥平 教授

- ①哲学、社会思想、宗教思想
- ②17世紀西洋哲学史、比較思想

日本と海外両方に目を向け、遠い過去をみずつつ未来を思い描いてください。大胆な発想を大切にしつつ、温故知新もやってみてください。



森田 直美 教授

- ①日本文学、生活文化論
- ②色彩・染織・服飾を視座とした平安朝の文学・文化研究、有職故実研究

大学生活の中で、「自分以外の誰かのために、力を発揮したい!」という気持ちを育んでください。



早川 佐知子 准教授

- ①医療マネジメント論、福祉マネジメント論
- ②アメリカの病院における人事労務管理

「真理は人を自由にする」。明治大学であなたにとっての真理を見つけ、自由な精神を手に入れてください。



吉松 梓 准教授

- ①スポーツ・レジャー・レクリエーション論
- ②野外教育、多様なニーズのための自然体験活動

予測困難な時代を生き抜く強さと多様性を受容するやさしさを身につけてください。



石渡 幹夫 特任教授

- ①公共ガバナンス論、自治体マネジメント論
- ②防災、気候変動適応、水資源管理にかかわる政策

深刻化する災害や気候変動にどのように対処していけばいいのか、一緒に考えましょう。



生田 孝史 特任講師

- ①企業の社会的責任論
- ②非財務パフォーマンスと企業価値の関係性

社会課題の解決と企業価値の向上をつなげる方策について、学び、議論をしましょう。



### 教養教育

① 主な担当科目 ② 研究テーマ

辻 昌宏 教授

- ①英語、外国文学(英米)
- ②英詩、イタリア詩における音韻構造

ゆったりとした気持ちで学びましょう。



山下 佳江 教授

- ①英語、Liberal Arts Seminar in Foreign Languages
- ②日韓英の比較言語研究、英語ライティングの技法研究

留学を考えている学生の方はぜひTOEFL®のクラスを履修し、早めに準備を始めましょう。



キアナン、パトリック J. 教授

- ①英語、Global Issues
- ②言語と異文化コミュニケーション

英語を上達させるには、それを自分のものにすることが必要です。活発に学びましょう。



竹内 拓史 教授

- ①ドイツ語、ドイツ語コミュニケーション
- ②近現代のドイツ語圏文学

大いに遊び、大いに学び、人生を楽しみましょう。



金子 敦子 教授

- ①Strategic Business Communication, Transcultural Business communication
- ②マネジメント・コミュニケーション、グローバル経営人材育成

様々なかわりを通して、豊かな心と高い見識を養ってください。



野田 寛達 教授

- ①中国語
- ②中国語学(語彙、文法)

小さいものに大きなものを見出す想像力をもってください。日常の何の変哲もない事象に、多くの面白い秘密が隠れています。



折方 のぞみ 准教授

- ①フランス語、フランス文化論、外国文学(フランス)
- ②フランスの文学と思想

異文化を学ぶことは新しい世界観を学ぶことです。他者への好奇心は自分の可能性をぐんと広げてくれますよ!



畑 一成 准教授

- ①ドイツ語
- ②ゲーテ色彩論、環境哲学、デジタル主権

未来を創るため、科学者や芸術家、哲学者でさえも会社を経営する時代です。未来制作のため経営を学びませんか。



デュプリス、ジョン A. 准教授

- ①英語、Global Issues, Academic Reading/Writing, English for Business Studies, Study Skills, U.S. Culture
- ②Desirable Difficulties in Second Language Acquisition

Learning how to learn and being willing to critically challenge one's preconceived ideas, are two of the most important skills to develop in university.



笠見 弥生 准教授

- ①中国語、外国文学(中国)
- ②中国の白話小説

大学生活はあっという間で。自信と好奇心を持って、たくさんのご事に挑戦してください。



真継 左和子 専任講師

- ①英語
- ②言語テスト、English-medium instruction (EMI)とその評価

共通語である英語で世界中の人と「直接」コミュニケーションが取れるのは非常に楽しく面白いことです。人生が広がります。



佐々木 匠 専任講師

- ①フランス語、フランス文化論、外国文学(フランス)
- ②20世紀フランス文学・思想、特にアルベール・カミュ研究

何かをじっくり学ぶには一人きりの時間もときに大切です。孤独を楽しめるようになりたいですね。



モロー、ロバート J. 特任講師

- ①International Business Program, Global Issues
- ②Academic writing, Autonomous learning, Global issues

学術的な表現方法と国際問題を理解する力を英語で学んでいきましょう。





## 早期卒業制度

経営学部では、在学3年間で大学卒業、「学士の学位取得」を可能とする早期卒業制度を導入しています。たとえば、大学院進学を希望する学生にとっては高度な専門的教育を、国家試験に合格した学生にとっては専門職として技能を磨くことを、どちらも早期に実現します。

2010年度から計51名の学生がこの制度を利用して経営学部を卒業しました。

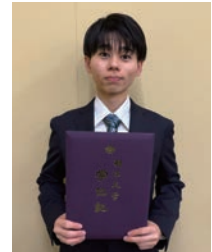


### STUDENT VOICE

「1年でも早く実務へ」  
自身の成長のため  
早期卒業制度を活用

経営学科 後藤 晃弥さん

愛知県私立愛知高等学校卒業  
大学院進学



限られた学生生活を有効活用して自身の成長につなげたいと思ったのが、早期卒業制度を選んだ理由です。経営や会計に関する知識を学ぶなかで感じたことは、実務の中で生かす力を磨く必要があるということ。そのために、より実践的で厳しい環境に1年でも早く身を置きたいと考え、早期の卒業を目指しました。

また、早期卒業制度には、主体的に学ぶ姿勢が養われるメリットもありました。計画的に学習を進める自己管理能力や主体性を高められる点も、この制度の大きな魅力だと実感しています。

## 大学院経営学研究科・専門職大学院

大学院では海外協定校連携、国際化対応のための英語による授業など、大学院改革の先例となる様々な対応策を実現しつつあります。

経営学を究める

### 大学院経営学研究科

#### リサーチコースとマネジメントコース

明治大学大学院経営学研究科は博士前期課程と博士後期課程に分かれており、前期課程にはリサーチコースとマネジメントコースがあります。

リサーチコースは、経営学・会計学分野の特定テーマを深く探究する研究者を育成することを目的としたコースで、博士後期課程につながります。修了した者の多くが、経営・会計の専門家や研究者として幅広く活躍しています。

一方、マネジメントコースは社会人を対象としたコースで、一度社会に出た人が能力をブラッシュアップして実務の世界でさらなる活躍を目指すことを目的としています。原則として3年以上の実務経験を有する社会人を対象としています。このコースでは、社会人が研究しやすいよう開講時間を夜間および土曜日に設定しています。

#### ダブルディグリー・プログラム

2010年度からマレーシア工科大学(UTM)とのダブルディグリー・プログラムを開始しました。このプログラムは、経営学研究科に在籍しながら相手大学の修士の学位(UTM:経営管理工学)を取得することができます。

社会で活躍するスペシャリストを目指す

### 専門職大学院

#### 会計専門職研究科(会計大学院)

公認会計士や税理士などの「会計プロフェッショナル」を養成することを目的としています。「会計プロフェッショナル」とは、高度の専門知識とスキルに加え、職業倫理に裏打ちされた的確な判断力を有する人材を指します。将来、「会計プロフェッショナル」を志向する方は、会計専門職研究科の扉を叩いてみませんか。

#### ガバナンス研究科(公共政策大学院)

広範な知識を備えた「公共政策のプロフェッショナル」を養成します。実務家教員と研究者教員が理論と実務を架橋した実践的な教育を展開し、自治体の首長、議員、公務員、会社員、NPO職員や、それらを目指す学部卒業生が切磋琢磨しながら学びます。また、社会人の利便性を図るためにオンライン授業も実施しています。

#### グローバル・ビジネス研究科(ビジネススクール)

日本企業が多くの困難に直面する現在、環境の変化に対応する能力だけではなく、自ら変化を先取りして、変革を引き起こしていく能力が求められています。グローバル・ビジネス研究科は、進取の気質と旺盛な企業家精神、そして急激な環境変化に対応しうる柔軟性を持った、ビジネスプロフェッショナルの育成を目指すMBAプログラムです。

# 資格取得を応援する手厚いサポート

## 経営学部独自の 外国語検定サポート

経営学部では語学修得のサポートのため、各外国語検定の試験料補助を行っています。

### TOEIC®試験

IP:年1回・1年次は年2回(全額補助)

経営学部では、獲得したTOEIC®スコアを基準に自分に合った英語クラスを選択・履修させ、定期的な英語力チェックを行うことでさらなるスコアアップにつなげています。

### 各種外国語検定試験

春学期、秋学期各期1回(全額補助)

初習外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国語)の外国語検定試験について、検定料を全額補助しています。

### TOEFL®試験

ITP:年2回(全額補助)、iBT:年1回

### IELTS™試験

年1回

英語圏の多くの大学がTOEFL®やIELTS™のスコアを交換留学の出席条件としており、留学を希望する人は、留学希望先の大学が要求するスコアを取得しておく必要があります。

※TOEFL® iBT試験、IELTS™試験は年間1人1検定のみ助成

### 外国語検定試験による単位認定

TOEIC®, TOEFL ITP®, TOEFL iBT®, IELTS™の最終到達スコアに応じて「認定科目(外国語科目)」の単位が認定されます。

## 経営学部独自の 各種検定料助成制度

経営学部独自の検定料助成制度で学生の皆さんの挑戦をサポートします。

### 簿記検定

・日商簿記検定試験 春学期、秋学期 各期1回(予定) (1級/2級/3級)

### ビジネス系資格検定

※下記いずれかの受験料を年間1人1回助成

- ・公認会計士試験
- ・税理士試験
- ・米国公認会計士(USCPA)試験
- ・中小企業診断士試験
- ・FP技能検定試験2級以上
- ・全経簿記能力検定試験上級以上

### DIGIT関連資格検定

※下記いずれかの受験料を年間1人1回助成

- ・ITパスポート試験
- ・基本情報技術者試験
- ・データサイエンティスト検定™(DS検定™)
- ・G検定(ジェネラリスト検定)
- ・統計検定3級以上

### 学内三研究所経費助成

※下記いずれかの研究所経費を助成(上限2万円まで)

- ・法制研究所
- ・行政研究所
- ・経理研究所

## 資格取得体験記



### 公認会計士 資格取得 大塚 匡宏さん

(EY新日本有限責任監査法人  
第四事業部勤務)  
会計学科2025年卒業  
東京都立八王子東高等学校卒業

## 社会貢献に寄与する 会計の専門家に

高校時代に公認会計士の存在を知り、その高い専門性と安定したキャリアに魅力を感じて志望。最も苦労したモチベーション維持は、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨することで、乗り越えることができました。学部全体で受験生を

応援する風土と、専門講義で会計の理論と実務のつながりを深く理解できたことも大きな原動力に。将来は、サステナビリティ情報にも携わり、社会貢献できる専門家を目指します。

## 資格取得体験記



### 公認会計士 試験合格 田中 裕涼さん

会計学科4年  
千葉県私立成田高等学校卒業

## 理解が深まる学びと ともに頑張る仲間の支えで合格できた

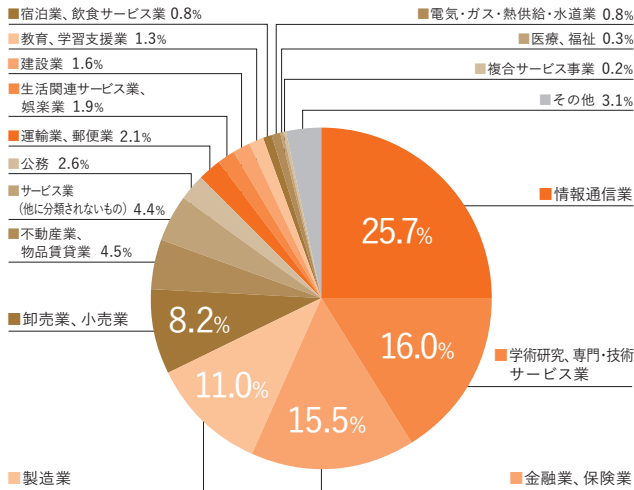
大学1年次のガイダンスで公認会計士という資格に出会い取得を決意。会計学科の授業では、試験科目となっている会社法などを異なる切り口から学び、理解を深めることができました。膨大な試験範囲に心が折れそうにな

ったこともありますが、ゼミや経理研究所で同じ目標を持つ仲間とつながり、共に頑張る環境があったから乗り越えられたと思います。将来は監査法人の金融事業部で、プロフェッショナルとして様々なことに挑戦したいです。

# 就職実績

社会で必要とされる実践力を身につけた経営学部生はその能力が高く評価され、製造業、金融、情報通信、監査法人、公務員など幅広い分野で就職実績を残しています。

## 業種別 就職状況 (2024年度卒業者)



## 主な就職先企業・団体名 (2022~2024年度)

みずほフィナンシャルグループ	本田技研工業 (株)
りそなグループ	三井住友海上火災保険 (株)
TIS (株)	(株)三菱UFJ銀行
(株)NTTデータグループ	東京都庁
東京海上日動火災保険 (株)	アマゾンジャパン (同)
EY新日本有限責任監査法人	有限責任監査法人トーマツ
伊藤忠テクノソリューションズ (株)	国税専門官
(株)ニトリ	野村證券 (株)
アクセンチュア (株)	(株)キーエンス
レバレジーズ (株)	東京特別区
明治安田生命保険 (相)	楽天グループ (株)
株式会社 Hakuodo DY ONE	アサヒ飲料 (株)
(株)ジェーシービー	全日本空輸 (株)
日本アイ・ピー・エム (株)	国家公務員 (一般職)
ファーストリテイリング	パナソニック (株)

※グラフ中のパーセンテージは四捨五入されているため、合計しても100%にならない場合があります。

# 就職・キャリア形成支援

就職キャリア支援センターと連携し、全学部生を対象とした支援で行き届かない部分について「経営学部生に向けた独自のサポート」を行っています。キャリアを取り巻く状況は急激な変化を迎えています。経営学部には、「納得のいくキャリア形成」ができる環境があります。

## 資格取得

在学中に所定の科目を履修することで、以下の資格の免許状および基礎資格を取得できます。

所定の単位数を取得すれば取得可能な資格	
教職課程	・ 中学校教諭一種免許状「社会」 ・ 高等学校教諭一種免許状「地理歴史」「公民」「商業」
学芸員養成課程	・ 学芸員
社会教育主事課程	・ 社会教育主事(任用) ・ 社会教育士
司書課程	・ 司書
司書教諭課程	・ 司書教諭

## 就職キャリア支援センター

「就職の明治」ならではのサポート力で学生一人ひとりが未来をつかむ力を育みます。

2025年度はオンラインや対面相談にて22,000件以上の個別相談を行いました。

また、就職支援行事についても社会の変化や学生のニーズを意識してスピード感を持った行事企画を心がけ、年間380回以上の支援行事を開催しました。

キャリア支援の取り組みや教職員によるサポート体制の充実が高く評価され、高校の進路指導教諭が選ぶ「就職に力を入れている大学」ランキングで16年連続1位に選出されています。

※大学通信調査(2026年2月発表)より。

## 経営学部独自のキャリア支援

就職キャリアセンターによるキャリア支援とは別に、学部独自で低学年向けキャリアイベントやガイダンスを実施しています。

低学年から将来を意識して学生生活を過ごすにはどうしたら良いか、「社会人基礎力」とは何かを理解し、より早い段階からキャリアを意識してもらうことが狙いです。

自己分析講座の他、人気企業の内定を獲得した経営学部先輩学生による就職活動体験談を聞く機会なども提供しています。

# 経営学部卒業生からのメッセージ

大学を卒業したらどんなキャリアを築くか。  
明治大学経営学部で学び、現在、社会で輝く卒業生からのメッセージを参考に自分の未来図を描いてみましょう。



課題解決のために

研究しつくした経験が

今の自信につながっている

サントリープロダクツ株式会社  
人事総務部

寒川 遥香さん

2024年卒業

青森県立

三本木高等学校卒業



ゼミ対抗プレゼンテーション大会にて。本人、中央。

サントリープロダクツというサントリーグループ内の清涼飲料水の製造を担う会社に勤務しています。私は、その中の人事総務部で経験者採用を担当。転職という、人生の大きな転機にかかわることができる部署で、やりがいを感じながら仕事をしています。

ゼミで「やりぬいた人にしか見えない景色がある」と教授からいただいた言葉が今でも心に残っています。日本の社会課題を探し、マーケティングの手法を利用してどのように課題を解決できるか、仲間と切磋琢磨しながら研究した2年間のゼミ活動。右も左も分からない中で研究手法を探ったり、統計学を一から勉強したり、様々な苦労がありましたが、仲間と解決していく中で、達成感を得るとともに経営学に関する知識を身に付けることができました。今振り返ると、「work hard, play hard(たくさん学び、たくさん遊ぶ)」ができた貴重な時間でした。課題に直面しても、自信を持って「最後までやり抜く」姿勢が大切。課題解決の過程や失敗からも知見を得て、今も成長し続けています。

大学生活は能動的に活動することが大切です。経営学部には留学制度やゼミなど、自分の成長につながるフィールドがいくつもあります。目標に向かって挑戦していきましょう。



グローバルな税制改革が

浮き彫りにする課題を

プロとして解決

KPMG 税理士法人  
米国公認会計士(グアム) 2024年全科目合格

小嶋 隼矢さん

2024年卒業

大阪府国立大阪教育大学附属高等学校  
天王寺校舎卒業

## 懸賞論文制度

奨学制度として懸賞論文制度を設け、学生の教育・研究の振興を図っています。審査委員会は2段階の厳密な審査を行っており、個人論文、共同論文に対し、優秀論文ならびに佳作論文には賞金が授与されます。毎年多くの学生が、個人単位、ゼミ内のグループ単位で応募し競い合っています。入賞した作品は学生経営論集として出版され高い評価を得ており、懸賞論文に応募することは学生生活のひとつの目標となっています。



2023年度 優秀論文  
「業種別における需要変動の  
予測可能性とコスト構造の関係」

個人論文

岡田 昂樹さん

2024年卒業

埼玉県立越谷北高等学校卒業

## 受賞者メッセージ

優秀賞をいただくことができ、大変嬉しく思います。研究に協力してくださった平屋先生、同期に改めて感謝申し上げます。先行研究を読むうちに研究テーマが二転三転したり、進めていく中でたくさんの壁にぶつかったりと、決して平坦な道のりではありませんでした。そのたびに、様々な方からアドバイスをいただきながら、結論を導くことができました。優秀賞を受賞できたのは、合宿やゼミプレといったゼミでの活動やそのたびに先生方からご指導ご鞭撻を賜った結果です。半年以上の研究活動を通じてやり遂げたこの研究とその過程の中で得た経験や達成感は、学生生活において何ものにも代えがたい経験となりました。

税理士法人にて、国際取引を行う多国籍企業に対し、移転価格に関連した問題の解決に従事しています。移転価格が市場価格に比べて適正でない税務当局に判断されると、場合によっては追徴課税などにより大きなキャッシュアウトや二重課税が発生してしまうリスクがあります。

そのため、国を跨ぐグループ内取引が発生する多国籍企業にとっては、その対応が非常に重要な課題となっているのです。日々多様な課題に直面しますが、プロフェッショナルとして、最適解を見出すことが非常に大きなやりがいとなっています。

在学中を振り返ると、USCPA(米国公認会計士資格)に挑戦していたこともあり、米国会計基準を英語で学ぶ講義が印象に残っています。この講義では、専門的な会計を学べたうえ、同じく合格を志す仲間と出会えたことが大きかったと感じています。また、その他の講義においても会計を単なる知識ではなく、その仕組みから体系的に学び本質を理解できたことは、今のキャリアの強固な基盤となっています。

高校生の皆さんへ。会計はビジネスにおける共通の言語であるとも言われるように、ビジネスとは切っても切れない分野。そんな会計を、資格試験に合格するための知識だけでなく、社会に出た後も実践的に活かせるほど深く学べるのが明治大学経営学部会計学科です。



在学中に身につけた思考法と取材力で  
地域課題を解決するための  
情報発信を目指す

一般社団法人徳島新聞社  
社会・地方部

福寿 美結さん  
2023年卒業  
徳島県立城南高等学校卒業



ゼミのメンバーとヒアリング調査のために訪れた八丈島にて。本人、左端。

地元徳島県の新聞記者として、市政や地域の話題などの取材をしています。地域に溶け込み、人とのつながりを構築していくことにやりがいを感じる日々です。そんな毎日の中で、公共経営学科での学びが活きているとよく感じます。たとえば、地域医療や福祉制度の課題を考察する授業を受けたことがありました。様々な立場の人が直面する事象を表と裏の両面で捉え、問題の背景に隠れている実態を考えられるようになりました。さらにゼミでは、関心を持ったテーマについてヒアリング調査やフィールドワークを実施したことも。情報収集の手段として、積極的に現場に赴く力が身につきました。地元が直面する課題を解決するにはどうすれば良いか、誰がどんな情報を必要としているか。日々取材を続ける中で、学生時代に学んだ考え方や情報収集の方法が活きています。

「公共経営」という言葉は、高校生の皆さんには聞きなじみのない言葉かもしれません。実は、私もそうでした。しかし今では、社会の仕組みをより立体的に把握できる魅力的な分野だと思えるようになりました。この学びは、一人ひとりの将来の選択肢を広げてくれます。ぜひ、皆さんも公共経営を学び、自分らしい道を切り開いてください。

## 奨学金制度

明治大学には目的に応じて  
様々な奨学金が用意されています。

奨学金の主な種類は以下のとおりです。

- ①経済支援型…経済的に修学が困難な人に交付される奨学金
- ②学業奨励型…学業が特に優秀で、将来社会に貢献し得る人材を育成するための奨学金
- ③家計急変型…生計維持者の死亡・事故・失職等による家計急変者を支援する奨学金

※詳細はASSISTおよび本学ホームページを確認してください。

明治大学では、大学独自の奨学金のほか、国・日本学生支援機構・地方公共団体・民間団体等が実施する奨学金が利用可能です。

それぞれ応募資格として家計状況、学力、人物などの選考基準が定められています。

これらの中には返還の必要がない【給費型】と卒業後に返還の必要がある【貸費型(有利子・無利子)】がありますが、明治大学独自の奨学金はすべて【給費型】を採用しています。

2026年度 奨学金情報誌			
ASSIST (学部対象)			
<b>日本学生支援機構奨学金 高校予約採用者対象</b>			
奨学金の種類	申請資格	申請期間	申請方法
日本学生支援機構奨学金	高校予約採用者	2025年10月～2026年3月	日本学生支援機構ホームページで検索 ※申請期間中に必ず更新してください
<b>新学舎奨励 新年度ガイダンス・登録費</b>			
奨学金の種類	申請資格	申請期間	申請方法
新学舎奨励(ガイダンス・登録費)	新学舎奨励	2025年10月～2026年3月	新学舎奨励ガイダンスに参加し、登録費を納入してください
<b>日本学生支援機構奨学金 高等教育の修学支援新制度 申請日程・方法</b>			
奨学金の種類	申請資格	申請期間	申請方法
日本学生支援機構奨学金	高等教育の修学支援新制度	2025年10月～2026年3月	日本学生支援機構ホームページで検索 ※申請期間中に必ず更新してください
<b>学内給付奨学金 申請日程・方法</b>			
奨学金の種類	申請資格	申請期間	申請方法
学内給付奨学金	学内給付奨学金	2025年10月～2026年3月	学内給付奨学金ガイダンスに参加し、申請書を送付してください

# 入試情報(2027年度)

※詳細は必ず入試要項で確認してください。

学科所属は2年次からです。出願時に学科選択の必要はありません。

## 学部別入学試験(大学入学共通テスト併用型3科目方式・大学入学共通テスト併用型英語4技能試験活用方式)

### 2027年度の学部別入学試験における方式

方式	募集人数
学部別入学試験(大学入学共通テスト併用型3科目方式)	342名
学部別入学試験(大学入学共通テスト併用型英語4技能試験活用方式)	40名

※学部別入学試験の合否判定にあたっては、本学部が指定する「大学入学共通テスト」科目の受験が必要です。

※上記の方式は、併願可能です。

学科	経営学科、会計学科、公共経営学科	入学試験日	2月10日(水)
募集人数	大学入学共通テスト併用型3科目方式:342名/ 大学入学共通テスト併用型英語4技能試験活用方式:40名	合格発表日	2月17日(水)9:30
出願期間	1月7日(木)~1月21日(木)※締切日消印有効	手続締切日	3月5日(金)※締切日消印有効

大学入学共通テスト併用型 3科目方式	教科	科目	配点
	国語 <sup>*1</sup>	「国語」(現代の国語、言語文化)※漢文の独立問題は出題しない	100点
	外国語 <sup>*1</sup>	「英語」(英語コミュニケーションⅠ~Ⅲ、論理・表現Ⅰ~Ⅲ)、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目選択	150点
	●大学入学共通テスト利用		
	地理歴史、 公民、数学、 情報 <sup>*2</sup>	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『情報Ⅰ』	100点
合計(3科目)		350点	

大学入学共通テスト併用型 英語4技能試験活用方式	教科	科目	配点
	国語 <sup>*1</sup>	「国語」(現代の国語、言語文化)※漢文の独立問題は出題しない	100点
	外国語	(英語4技能資格・検定試験のスコアを利用)	30点
	●大学入学共通テスト利用		
	地理歴史、 公民、数学、 情報 <sup>*2</sup>	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合/歴史総合/公共』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『情報Ⅰ』	100点
合計(3科目)		230点	

※1…本学における試験を実施します。

※2…右記の科目から1科目を選択。2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。  
「地理歴史」「公民」については、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とします。

## Q&A

**Q** 数学が苦手なのですが、経営学部の学びや入試において数学は必須ですか？

**Answer** 経営学と数学は相性の良い学問です。経営データを分析する場面では、数学的な考え方が経営を理解する力につながります。一方で、学部別入試において「数学」を必須としていません。明治大学経営学部ではそれぞれの強みを生かして、幅広く活躍してほしいと考えています。

**Q** 英検などの外部スコアを持っています。入試で活用できますか？

**Answer** 英語外部検定のスコアを入試に生かせます。経営学部的一般選抜では、英検などの英語外部検定スコアを「英語4技能試験活用方式」で活用できるものもあります。本方式は他の一般選抜方式との併願も可能です。高校での英語学習の成果を、ぜひ入試にも生かしてみてください。

## ■全学部統一入学試験

学科	経営学科、会計学科、公共経営学科	入学試験日	2月5日(金)		
募集人数	3科目方式・27名 / 英語4技能3科目方式・3名	合格発表日	2月17日(水) 9:30		
出願期間	1月7日(木)～1月18日(月) ※締切日消印有効	手続締切日	3月5日(金) ※締切日消印有効		
試験科目・配点	3科目方式	教科	科目	配点	
		外国語	1時限	「英語」(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ)、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目選択 配点100点を150点に換算します。	150点
		国語	2時限	「国語」(現代の国語、言語文化) ※漢文を除く	100点
		●下記の3教科5科目のうちから1科目を選択し、受験します。2科目を受験した場合には、高得点の科目を合否判定に利用します。			
		地理歴史、公民	3時限	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、政治・経済」	100点
		数学	4時限	「数学」(数学Ⅰ～Ⅱ、数学A、数学B「数列、統計的な推測」、数学C「ベクトル」)	
合計(3科目)			350点		

試験科目・配点	英語4技能3科目方式	教科	科目	配点	
		(外国語)	1時限	●英語4技能資格・検定試験のスコアが所定の基準を満たす者のみ出願可能。1時限目外国語の試験は免除とし、スコアに応じた得点を「英語」の得点として付与する。なお、1時限目の外国語「英語」を受験した場合でもその得点は利用しない。	150点
		国語	2時限	「国語」(現代の国語、言語文化) ※漢文を除く	100点
		●下記の3教科5科目のうちから1科目を選択し、受験します。2科目を受験した場合には、高得点の科目を合否判定に利用します。			
		地理歴史、公民	3時限	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、政治・経済」	100点
		数学	4時限	「数学」(数学Ⅰ～Ⅱ、数学A、数学B「数列、統計的な推測」、数学C「ベクトル」)	
合計(3科目)			350点		

※3科目方式と英語4技能3科目方式は併願可能です。

## ■大学入学共通テスト利用入学試験(3科目方式・4科目方式)

学科	経営学科、会計学科、公共経営学科	入学試験日	1月16日(土) / 1月17日(日) ※「令和9年度大学入学共通テスト受験案内」を参照してください。		
募集人数	3科目方式・25名 / 4科目方式・25名	合格発表日	2月17日(水) 9:30		
出願期間	1月7日(木)～1月15日(金) ※締切日消印有効	手続締切日	3月5日(金) ※締切日消印有効		
試験科目・配点	3科目方式	教科	科目	配点	
		国語	『国語』	200点	
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目選択 大学入学共通テストの配点200点を250点に換算します。『英語』はリーディング100点、リスニング100点の合計点200点を250点に換算します。	250点	
		●下記の科目のうちから1科目を選択。 2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用します。『地理歴史』『公民』および『理科』については、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とします。			
		地理歴史	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』、『地理総合/歴史総合/公共』 大学入学共通テストの配点100点を150点に換算します。	150点	
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』 大学入学共通テストの配点100点を150点に換算します。		
		数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』 大学入学共通テストの配点100点を150点に換算します。		
		理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 大学入学共通テストの配点100点を150点に換算します。		
		情報	『情報Ⅰ』 大学入学共通テストの配点100点を150点に換算します。		
合計(3科目)			600点		

試験科目・配点	4科目方式	教科	科目	配点	
		国語	『国語』	200点	
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』から1科目選択 大学入学共通テストの配点200点を250点に換算します。『英語』はリーディング100点、リスニング100点の合計点200点を250点に換算します。	250点	
		●下記の科目のうちから2科目を選択。 3科目以上を受験した場合には、高得点の2科目の成績を合否判定に利用します。同一教科内について2科目の使用も可。『地理歴史』『公民』および『理科』については、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とします。			
		地理歴史	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』、『地理総合/歴史総合/公共』	200点 (100点×2)	
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合/歴史総合/公共』		
		数学	『数学Ⅰ』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』		
		理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』		
		情報	『情報Ⅰ』		
合計(4科目)			650点		

## ■特別入学試験

[外国人留学生入学試験]

募集人数	明治大学における試験を実施する入学試験(1型)			要項完成時期
40名 (1型)	出願期間	試験科目	入学試験日	5月下旬(予定)
	2026年8月25日(火)～9月1日(火)	第一次選考 書類選考 第二次選考 口頭試問	第二次選考 2026年12月5日(土)	

※出願資格等の詳細については、要項をご確認ください。

■明治大学は、一般選抜(学部別入試・全学部統一入試・大学入学共通テスト利用入試)において、すべてWeb出願です。  
パソコン・スマートフォン・タブレットから出願できます。

■過去の入試結果は、大学ガイドブックを参照してください。

# 明治大学経営学部がわかる9つのポイント

## 私学初の経営学部

1953年創設



明日に役立つ  
人間をつくる

## 学科・科目

2年生から学科別



3学科

## 国際・留学

学部独自の制度充実



レベル・ニーズ  
に応じた留学

## GREAT

グローバル経営人材育成トラック



4年間英語で学ぶ  
経営学

## CAP

高度職業会計人養成トラック



4年間で  
会計のプロを目指す

## DIGIT

デジタル経営人材開発トラック



4年間実践科目で  
イノベーション創出を目指す

## アクティブラーニング

社会現場を体感



座学+フィールド  
で学ぶ

## ゼミナール

教員との距離が近い



1年生から

## キャリア教育・進路

多様なフィールドへ



1年生から  
社会課題を意識

詳しくはこちらを**CHECK!**

受験生のための学部選択ガイド Step into Meiji University  
<https://www.meiji.ac.jp/stepinto/keiei>



LINE @meijexam

一人ひとりにぴったりの入試やイベントの情報を  
お知らせ。LINEだけのイベントもやってるよ!!



登録してくれた?

● 明治大学入試総合サイト

<https://www.meiji.ac.jp/exam/>

